

# ステークホルダーのための 価値創造

LG Electronics の行動規範



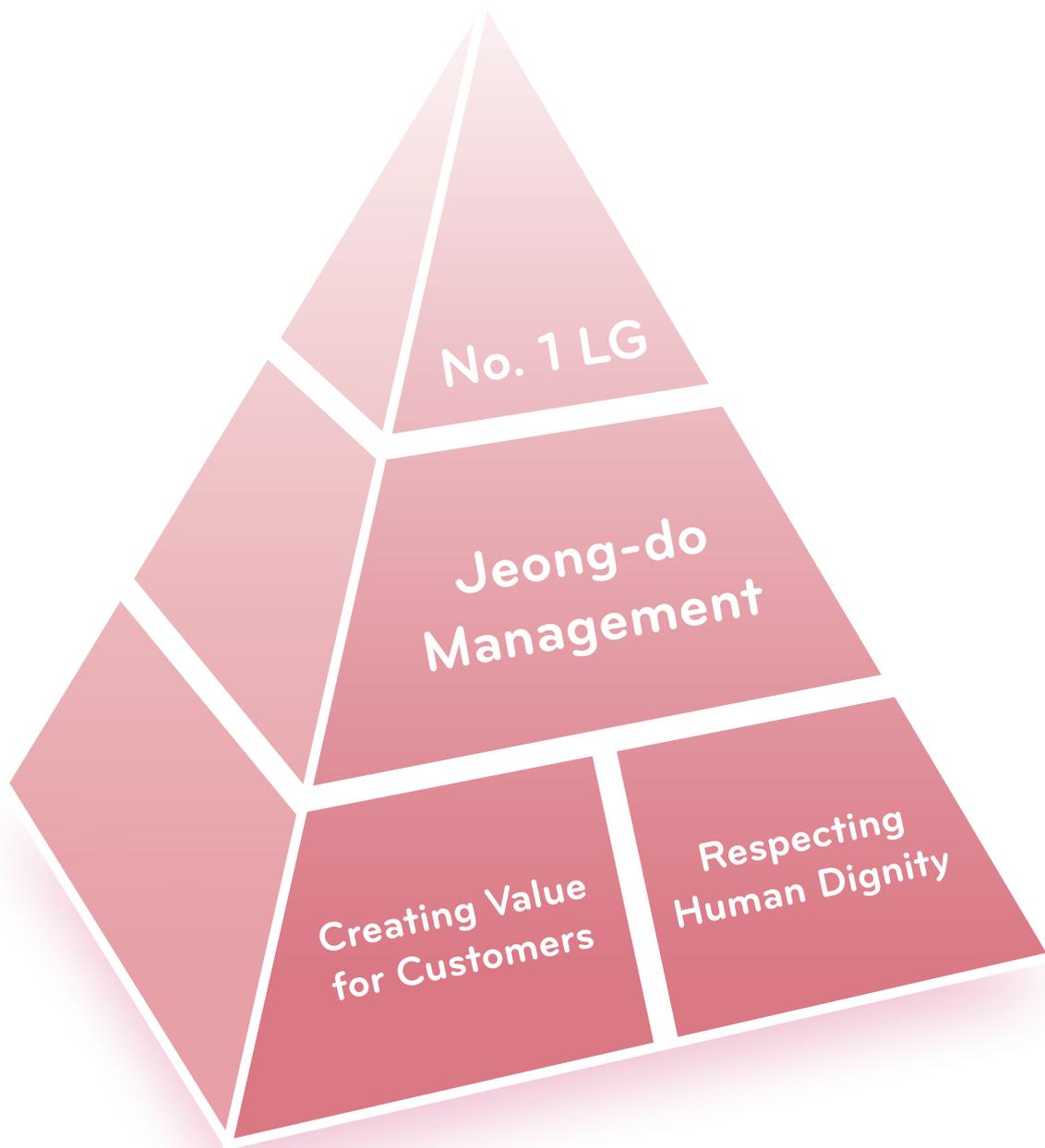


# ステークホルダーのための 価値創造

LG Electronics の行動規範



# LG WAY





LG Way には、LG の長年にわたる成長と成功を支えてきた基本的な信念と価値、向上心が反映されています。この成功が、すべてのステークホルダーをさらなる価値へと導きます。

LG Electronics の製品をお客様にお届けして 50 年以上、私たちはお客様の生活を豊かにするために全力を注ぎ、社員一人一人を尊重して団結力を高めることを常に LG Electronics の中核に据えてきました。私たちの経営哲学には、LG の長年にわたる成長と成功を支えてきた基本的な信念と価値、向上心が反映されています。この成功が、すべてのステークホルダーをさらなる価値へと導きます。

### LG のビジョン

ナンバー1の企業とは、事業規模や収益額で他を圧倒する企業ではありません。真のナンバー1企業とは、誠実で透明性の高い経営を実践し、その経営体制を基盤としてグローバルな競争力を発揮して、市場で卓越した存在感を示すことができる企業です。

この姿勢こそ、私たちが自らに課しているステークホルダーに対する使命です。私たちは、「正道経営」を継続的に実践することで、競合他社から尊敬を、お客様から信頼を、そして世界中の優れた人材から賞賛を受ける LG Electronics を構築しています。

### LG の哲学

「Creating Value for Customers」は、私たちの日常業務における基本姿勢です。私たちは、常にお客様の期待を意識し、お客様のニーズに基づいてあらゆる事業活動を推進しています。製品やサービスを革新し、常に改良を加えることで、お客様に最高の価値を提供するための新たな方法を積極的に模索しています。

「Respecting Human Dignity」とは、優秀でグローバルな人材を雇用し、育成することを目的とした組織の構築手法です。優れた人材には、公平な待遇と評価を約束し、潜在的な能力をすべて発揮できるように一貫したサポートを提供する必要があります。私たちは、個人の能力を認知し、創造性と自発性を尊重することで、すべてのステークホルダーに最高の価値を提供するための優れた組織を築き上げます。

### 正道経営

株主からはもちろん、市場や社会から真の尊重を受ける企業になるには、多大な努力と並外れた企業力が必要です。この企業力を持続する唯一の方法は、「ルールに従って勝利を勝ち取ること」を自らに課し、安易な道を取らないことです。私たちは、誠実で真摯な姿勢と公平性を示すことで、社員が情熱を持って目標を追求し、お客様の心をとらえる革新的なアイデアを生み出すことができる企業を作り上げています。

つまり、「Jeong-do Management」（信念に基づいた経営）は、単なる倫理的な経営にとどまりません。信念を実現するための「正道経営」を示し、競合他社に打ち勝つ強い企業になるための指針なのです。



# CEOの メッセージ

ここ数年、LG Electronics は大きな成功を収めてきました。私たちは、優れた製品とサービスをお客様にお届けし、職場のさらなる改善に努め、その他多くのステークホルダーにより大きな価値を提供してきました。

こうした実績は、お客様のために真の価値を創造し、同僚や社員の能力や個性を尊重するという信念によって達成されています。今後もこの成功を維持するには、この基本的信念を再確認する必要があります。

この LG Electronics の行動規範は、私たちの基本的信念に基づいて作成されています。この行動規範により、すべての社員は LG

Electronics の基盤となっている信念に従って行動することができます。さらに、さまざまな状況における適切な行動を定義し、正しい答えがあいまいな場面で有効なツールとして活用できます。

この行動規範に従うことは、絶対条件です。一時的な都合のために自らの価値や原則をないがしろにしては、長期的な成功は実現できません。すべての社員はこの行動規範を熟読し、自分自身の職務にどのように適用していくか十分に理解してください。この行動規範に反する行為は、いかなる状況でも正当化されません。「販売目標を達成するために必要だった」あるいは「組織責任者の指示に従っ



ただけ」という理由で行動規範に反する行為を正当化する言動には常に注意する必要があります。

この行動規範は、すべてのステークホルダーに対する公約であり、「No.1 LG」というビジョンの達成を支えるものです。

リーダーは、社員からコンプライアンスについて質問を受けたり、懸念を報告された場合は、その意見を尊重し、すばやく対応すべきです。こうした報告や意見に対する報復行為は断じて容認されません。

この LG Electronics の行動規範は、私たちの基本的信念に基づいて作成されています。この行動規範により、すべての社員は LG Electronics の基盤となっている信念に従って行動することができます。さらに、さまざまな状況における適切な行動を定義し、正しい答えがあいまいな場面で有効なツールとして活用できます。

# 目次

2 LG WAY

4 CEO のメッセージ

8 はじめに

- 8 本行動規範の趣旨
- 8 本行動規範の適用対象
- 8 社員の義務
- 9 コンプライアンスに抵触するケース
- 9 行動規範について

10

顧客に対する正直と誠実

- 12 信頼を得られるマーケティング
- 15 製品の安全性
- 18 製品の規制規格
- 21 顧客の個人情報の保護

24

望ましい勤務環境

- 26 公平な人事管理
- 29 お互いを尊重しあう組織文化
- 32 健全で安全な勤務環境

36

公正な競争

- 38 競争者情報の収集
- 41 第三者の情報の正しい活用
- 43 公正な取引
- 45 公正な取引：競争者との関係
- 48 公正な取引：協力業者との関係
- 51 公正な取引：コミュニケーションにおける留意事項
- 54 他者の知的財産権の尊重
- 56 贈収賄の禁止

60

社会に対する責任

- 62 環境保護
- 65 国際商取引秩序の尊重

68

株主への価値の向上

- 70 情報の保安と機密維持
- 73 社有知的財産の保護
- 76 情報通信手段を利用する際の留意事項
- 79 記録管理および保存
- 82 内部情報
- 85 公示



# はじめに

## 本行動規範の趣旨

LG Electronics はグローバル企業です。このため、LG Electronics の社員は、多くのさまざまな法律や規制に対処することになります。もちろん、すべての社員がそうした法律や規制のすべて、あるいはその大部分を把握するのは困難です。さらに、私たちは世界中の多くの地域で事業を展開していますが、そうした地域にはそれぞれ独自の文化があります。私たちは、あらゆるマーケット分野で該当する法律と規制に対するコンプライアンスを保ち、その地域の慣習を尊重しながら、一貫した事業を展開できるように努めています。この行動規範は、LG Electronics の全社員がこの大きな課題を達成できるように支援する重要なツールです。

## 本行動規範の適用対象

LG Electronics の行動規範は、LG Electronics, Inc. (「LG Electronics」) と LG Electronics, Inc. のすべての海外支社を対象としています。

## 社員の義務

社員には、次のような行動が求められます。

- あらゆる事業活動で LG Electronics の基本的信念に対する取り組みを示し、全社員がお客様とステークホルダーのために最善を尽くせるように、LG Electronics を働きやすい場にします。
- 事業活動を展開している国や地域の法律および規制に従います。
- LG Electronics の指針と業務に関連する手順に従います。

- 特定の状況下での適切な行動があいまいな場合は、常に指示を仰ぎます。
- この行動規範や LG Electronics の指針に違反していると思われる行為を報告します。

**他の社員を管理する立場では、**次のような行動が求められます。

- 社員にこの行動規範を浸透させ、この行動規範によって発生する責任を把握させます。
- 行動規範自体や行動規範の日常的な業務に対する適用方法に関する社員の疑問や懸念を解消するように支援します。
- 行動規範に従い、自分自身の日常業務に対する行動規範の適用方法を社員と話し合うことで、コンプライアンスのリーダーシップを個人的に示します。

**行動規範について、または行動規範の自分の職務への適用方法について疑問が生じた場合は、**次のように行動してください。

- 直属の組織責任者に確認します。組織責任者は職務に関する疑問を解決する人物として最適です。組織責任者に確認できない場合は、この行動規範の各セクションに記載されている担当部署、または法務担当部署に確認してください。
- 他の社員を管理する立場で、部下からの質問に明確に答えられない場合も、この行動規範の各セクションに記載されている担当部署、または法務担当部署に確認してください。



### 文化的差異への取り組み

国外に出張したり、赴任した場合は、新しい環境について学んでください。現地の文化と慣習を理解するように努めてください。法律や規制も母国とは異なる場合があります。事業活動に影響すると思われる矛盾や対立が発生した場合は、組織責任者とその件について話し合い、適切な対処法を講じます。

### コンプライアンスに抵触するケース

**コンプライアンス違反行為は深刻な結果を引き起こします。**

法律や規制に違反すると、LG Electronics とその違反に関与した関係者の両方に重い制裁が課せられます。コンプライアンス違反行為が発生すると、刑事罰、過料、民事損害賠償請求、懲罰的損害、収益の差し押さえ、契約からの除外、取引の停止、恐喝未遂、イメージの失墜、資本市場におけるマイナスイメージなどを被る可能性があります。さらに、違反に関与した個人についても、罰金や懲役、損害賠償、雇用関連法に基づく制裁など、深刻な制裁を受ける可能性があります。

**行動規範の原則を満たしていないため、LG Electronics に損害が発生すると思われる場合は、次のように行動してください。**

- まず、組織責任者にその問題を報告します。
- 次に、その地域のコンプライアンスマネージャに連絡し、状況を報告します。

### コンプライアンス違反行為の報告に対する報復行為の防止

LG Electronics は、コンプライアンス違反行為を正直に報告した者に対する報復行為を禁止し、そうした行為を防ぐためにしかるべき対策を取ります。報復行為は、雇用状況を不当に悪化させたり、一般的な嫌がらせをするなど、さまざまな形態が考えられます。自分や他者がコンプライアンス違反行為の報告に対する報復行為を受けていると思われる場合は、人事担当部署に直ちに報告してください。

コンプライアンス違反に言い訳は通用しません。次のような言い訳に留意してください。

- 「正しくないとわかっていたが、上司から指示された」
- 「お客様のためだった」
- 「LG Electronics の目的や目標を達成するためだった」

### 行動規範について

この行動規範は、すべての LG Electronics の原則と指針を包括したものではありません。つまり、業務上発生するあらゆる問題に対応しているわけではありません。LG Electronics は、この行動規範とその他の原則および指針を定期的に更新し、社員やその他の関係者に通知します。

**この行動規範は、雇用契約を構成するものではありません。LG Electronics は、この行動規範を発行することで、契約上の権利や義務を発生させる意思はありません。**

# 顧客に対する 正直と誠実

12	信頼を得られるマーケティング
15	製品の安全性
18	製品の規制規格
21	顧客の個人情報の保護

「顧客第一主義」は、LG Electronicsにおけるあらゆる行動の基本です。私たちは、すべての事業活動において常にお客様の視点に立ち、お客様の高い期待を実現することで、真のお客様の価値を創造するように努めています。高い品質基準を示し、使命を常に果たし、製品革新を継続的に進めることでお客様から厚い信頼を獲得し、製品やサービスを信用していただくことができます。私たちは、あらゆる行動においてゆるぎない誠実さと真摯な態度を示し続け、お客様に安心していただける信頼関係を築き上げる必要があります。



## 事例

新製品がその高いデザイン性で注目を集めています。もう1つ重要な要素を強調すれば、ヒット商品になる可能性があります。製品の性能は5%向上していますが、その他に特筆すべき違いはありません。競合他社は、頻繁に性能を「上乘せ」して宣伝を展開します。そこで、たとえば製品の性能が10%アップしたと宣伝すれば、競争力が高まる可能性があると考えました。その程度であれば、性能の差は測定できず、違いを感じることもできないと思われるからです。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 信頼を得られるマーケティング

LG Electronics は、製品とサービスの品質や価値に基づいて、お客様との長期的な関係を築き、維持しています。このため、責任を持ってマーケティング活動を展開し、特徴と利点を正しく提示して販売することが重要です。LG Electronics のお客様は、私たちがマーケティング活動で誠実かつ真摯な姿勢を示しているからこそ、私たちの言葉を信頼してください。LG Electronics は、お客様が最適な購入判断を下すために必要な情報を提供することで、お客様の価値を創造することができます。お客様からの高い評価を犠牲にしてまで、無責任なマーケティング活動を展開する必要はありません。

## 私たちの原則



特にマーケティング目的の広報物の作成や校閲に直接関わる業務の場合は、責任あるマーケティング活動を進められるように配慮します。

## 基本知識

マーケティング目的の広報物には、以下が含まれます（一例）。

- 広告およびプロモーションアイテム
- 製品ラベルおよび説明
- アンケート資料、テスト結果、競合他社や製品との比較
- LG Electronics のお客様が直接対象ではないイントラネットの掲示板に表示される広告やその他の広報手段

マーケティング目的の広報物に携わる社員、つまり営業職や、広告、製品ラベル、プロモーション、またはお客様に対するその他の広報物の作成または校閲に関連する業務を遂行している社員は、該当する LG Electronics の原則、指針、および手順を把握することが求められます。

LG Electronics のマーケティング目的の広報物は、多くの人々の目に触れ、消費者、競合他社、および政府機関に細かく評価されます。LG Electronics の名声を傷付けるような不正なマーケティング活動には参加しないでください。

## 事例解決

競合他社が行っている行為が、LG Electronics にとっても正しいとは限りません。さらに重要なのは、その行動がお客様に真の価値を創造するという基本的信念に即したものであるかどうか、またその基本的信念を尊重しているかどうかを自らに問いかけることです。たとえわずかな誇張でも、虚偽の情報に基づいて製品を販売しようとする行為になります。お客様は、競合他社への期待にかかわらず、私たちが提供する価値を誠実に伝えることを期待しています。





## 正道経営

- LG Electronics の製品やサービスに変更を加える場合は、関連する部署にすばやく正確に伝達してください。
- 製造開始時には、マーケティング目的の広報物、製品ラベル情報、パッケージング、プロモーション資料に正確な情報を記載し、生産国や組立国などのメーカーやソースデータを正確に記載する必要があります。これは、製品を正確に宣伝し、ラベルに正確な情報を記載するための措置です。
- 広告代理店やその他の外部組織が作成したマーケティング資料が法律や LG Electronics の指針に準拠していることを確認します。
- LG Electronics のマーケティング資料に不正な内容や誤解を招くような内容が記載されたり、お客様の購入判断に役立つ重要な情報が省略されないように注意してください。
- 次のような場合、競合他社や競合製品との比較は避けるべきです。
  - 事実に基づく客観的なデータによって実証できない比較。
  - 競合他社や競合製品に対して不公平な条件で比較されている場合。
- テストやその他の信頼できるデータでまだ実証されていない情報（該当製品の性能、製品の優秀性、市場シェアなど）を使用したマーケティングは慎むべきです。
- 外部の組織が資料を作成したため不正なマーケティングが行われたという言い訳は通用しません。

## 留意事項

- マーケティングでの誇張表現に留意してください。マーケティング手法として表現を強調することは許容範囲ですが、製品の特徴について誤解を与えたり、事実に基づくデータと矛盾するような印象を与えることは絶対に避けるべきです。
- 競合製品の弱点を強調するのではなく、自社製品の長所を強調するようなマーケティングを展開してください。私たちは、最高の製品を設計、製造、販売することで市場をリードしたいと考えています。この姿勢を常に意識してください。競合他社は、自社製品を取り上げている LG Electronics の広告を細かく調査するはずで、競合他社に公平な態度を示すために、競合製品を取り上げる場合は特に注意を払う必要があります。



## 事例

LG Electronics の新製品は法律で定められている安全規制を満たしていますが、あなたは製品の絶対的な安全性について懸念しています。現段階で製品設計を完全に見直すことは非常にコストがかかるため、この「安全性についての懸念」を警告文に記載しようと考えました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 製品の安全性

安全性と信頼性は、LG Electronics が製品を通じてお客様に提供している価値の最も基本的な品質です。安全な設計、高い製造品質、顧客サービスへの取り組みは、LG Electronics の特徴を際立たせ、お客様の快適な生活を重視する姿勢を示すこととなります。革新では、製品の安全性を向上させることが重要となります。お客様の安全性を追求することで、製品に対する信頼を構築し、お客様を第一に考える姿勢を示すことができます。



## 私たちの原則

LG Electronics の製品の安全性を確保するためのあらゆる活動をサポートします。原材料、製品設計、製造、マーケティング、製品の使用、カスタマサービスに関する疑問や懸念を報告し、お客様に対する製品の安全性を確保します。製品の安全性を、設計、市場性、コストなどのあらゆる業務目標より優先します。

## 基本知識

**製品の安全性は、LG にとって重要な問題です。**安全性の問題に対して適切な安全措置や対処策を取らないと、規制による制裁、訴訟、LG Electronics のイメージの失墜など、重い制裁が課せられる可能性があります。

**責任の影響を回避するだけでは、「Creating Value for Customers」にはなりません。**価値を創造するには、安全上の問題を排除し、製品全体の品質を向上させる機会を積極的に模索する必要があります。このため、LG Electronics では、製品の安全性をサポートするための数多くのプロセスを実践しています。エンドツーエンドのプロセスは、設計（消費者による使用を予測した設計）、調達、製造、製品テスト、品質管理、マーケティングなど、製品の安全性を重視して構成されています。販売後も、安全性に関する問題の兆候がないか製品の使用状況を継続的に監視し、お客様の安全を確保するために必要な措置を取ります。製品の安全性に関する業務に携わる社員は**製品安全業務規程**を参照して、関連標準及びプロセスについて把握してください。



## 事例解決

予測可能なすべての危険を明確に示した警告文は、製品の安全性を確保するために重要かつ必要な措置です。しかし、LG Electronics の第一の義務は、LG Electronics の原則とお客様の安全性に対する期待を満たす製品を設計して製造することです。もちろん、開発段階の終盤での変更は、非常に大きな影響があります。このため、こうした判断は、他の部署の同僚とともに決定することが重要です。私たちは、製品の安全基準を満たすだけでなく、安全上のリスクが発生しない確信を得る必要があります。



## 正道経営

- LG Electronics のすべての指針と手順に従って、製品の安全性に関わる製品設計、調達、製造を行うようにします。
- 品質や製品の安全性を低下させる疑いがある、または不具合のある原材料、設計、部品を報告します。
- 製品の安全性に関する問題は、設計のできるだけ早い段階で指摘するようにし、またその問題に気付いたときに直ちに報告するようにします。
- 業務上の別の目標を満たすために、製品の安全性を妥協しないでください。業務上の別の目標と安全性の確保の間で競合が発生した場合は、その件を組織責任者に報告します。
- 製品の安全性を確保するためのテストが不十分になる可能性があるため、品質管理手順を省略したり、また他の社員が省略しないようにしてください。
- サプライヤーが LG Electronics の調達要件から逸脱しないように注意してください。最終製品に使用する原材料や部品の品質が低下したり、欠陥のある原材料や部品が納入される可能性があります。
- 問題が製品開発プロセスの遅い段階で表面化した場合でも、報告された製品の安全性に関する問題を無視しないでください。

## 留意事項

- LG Electronics 製品について繰り返しまたは反復して発生している安全に関する事故に留意してください。お客様の安全は、他のどのような問題よりも優先されます。LG Electronics 製品に設計上の問題があると考えられる場合や、多くの製品で製造上の欠陥が発生していることが判明した場合は、速やかにリコールを実施することが LG Electronics の義務です。
- また、製品の設計上の問題、製造上の欠陥、または警告文の不備などにより、消費者の安全に危害を加える可能性があることが判明した場合、製造業者は**即時**所轄官庁に報告するよう法規に規定されていますので、これを十分に認識しなければなりません。
- 法律上の安全規制や基準をすべて満たしている製品でも、お客様にとって安全ではない可能性があります。LG Electronics 製品については、LG Electronics の安全基準も満たす必要があります。法律上の安全規制は、製品の安全性の最低レベルを示しているに過ぎません。これらの安全基準を満たしていない場合は、常に安全ではない製品と見なされます。
- 他者が指摘する問題に注意深く耳を傾けて、長期的な影響を考慮してください。製品の設計、製造、ラベルに関する同僚の疑問や懸念が、製品の安全性に関する問題を示唆している場合があります。
- 自分の職務が製品テストや品質管理などの活動に関係していなくても、すべての社員は製品の安全性に対して責任があります。LG Electronics の製品を使用しているときに、安全に問題の可能性がある不具合を発見した場合は、適切な製品の安全性の担当者に報告してください。



### 事例

あなたは画期的な新しい機能を開発しました。LG Electronics 製品にこの機能を搭載すれば、変化に乏しい自己完結的な市場で大ヒットすると思われます。この機能はまったく新しいものなので、規制に合わせた製品テスト条件に含めるかどうかの規定が明確に定められていません。この新しい機能は電力を大量に消費するため、機能をオフにするとテスト結果が良くなることにあなたは気付きました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

## 製品の規制規格

製品の信頼性、耐久性、安全性は、私たちの事業の中心となる課題です。消費者の過酷な使用に耐える高品質な製品を提供することで、お客様の生活を豊かにします。そして、お客様が毎日使用する製品に優れた設計と製造品質を提供することで、お客様に持続可能な価値を提供しています。この目標を達成するために、基準を設定し、消費者を守るために制定された数多くの規制に準拠しています。このため、自ら定めた高い品質および安全性のレベルをクリアする製品を設計、製造、販売することが私たちの課題となります。



## 私たちの原則

すべての製品が信頼性、耐久性、安全性を確保するための規制要件と社内基準に確実に準拠するように努めます。問題の大小にかかわらず、あらゆる懸念事項を報告し、LG Electronics が業界で最も優れ、最も厳しくコンプライアンスを遵守している製品を製造できるように支援します。

## 基本知識

製品仕様では、次のような問題に対応します。

- 信頼性と安定性を確保するための製品全体の安全性と社内基準
- 電磁波の障害に対する耐性
- 危険物質の含有量、リサイクル表示、省エネ性能などの環境要件
- 年少者、高齢者、障害者を想定した設計上の配慮
- 品質や他の製品またはサービスとの互換性に関するその他の要件

**LG Electronics 製品は、世界中の多くのお客様が使用します。**このため、製品の規制規格が遵守されないと、消費者訴訟、ブランドの失墜、会社イメージの失墜、民事刑罰、高額なリコールコストの負担、集団訴訟など、重大な結果を招くことになります。

**私たちの高水準を求める姿勢は、**製品自体だけでなく、こうした認識を追及する行動によっても広く知られています。私たちは、製品品質の逸脱や認定を判断する際に、極めて誠実な対応とプロフェッショナリズムを実践しています。品質および基準の確認に従事する社員は LG Electronics の**規格業務規程**を熟知し、製品の品質をテストし、製品の規格適合性を検証する際に、これらの原則を実践しなければなりません。また、現地の専門家を交えて、LG Electronics がその地域の規制要件を把握し、確実に準拠できる体制を整える必要があります。

## 事例解決

LG Electronics は、革新的な設計と機能を重視してお客様の価値向上に努めているため、製品に法律が追いついていない状況に直面する場合があります。私たちは、「文面上の法律」にとらわれることなく、お客様が製品に期待する品質をお届けすることに全力を注いでいます。このため、回答が LG Electronics にとって不利益になったとしても、プロ意識を持って規制機関から明確な回答を得るように行動すべきです。お客様には新しい機能を日常的に使用していただきたいと考えています。このため、テストパラメータに新しい機能を含めて解釈すべきかどうか規制機関に確認することを推奨します。



## 正道経営

- 製品および品質テストの業務に携わっている場合は、評価するすべての製品が品質 / テスト基準を満たし、信頼性、品質、耐久性、安全性に関する総合的な品質 / テスト目標を満たすことを確認します。
- サプライヤーによって製造された製品、製品の部品、コンポーネントが規定の仕様を満たしていることを確認します。
- 新製品に適用される各地域の規制に常に注意を払い、製品開発または製品基準担当者に速やかに報告します。
- 製品に適用すべき基準やテストプロトコルがわからない場合は、組織責任者に質問するか、規制機関に問い合わせます。
- LG Electronics が定めた次の手順に従わずに、テストされた指定の素材や部品を変更しないでください。
- 誤った製品テストや不十分な製品テストを行わないでください。これには次のような状況が考えられます。
  - データを捏造したり、都合の良いテストデータのみを選択して採用する。
  - テスト条件が不完全な状態でテストを実施する。
  - 適切なテストプロトコルを回避する。

## 留意事項

- 製品の規制規格に関連する規制や規則の変化に留意してください。こうした重要な要件を常に把握するように努め、絶えずコンプライアンスを遵守した製品を製造しているかどうかという意識を持ちながら、LG Electronics の事業活動に取り組んでください。
- 製品の規制規格のコンプライアンスや誤った表示に関する消費者グループ、規制機関、競合他社からのクレームに常に留意してください。
- 設計、請負作業、製造プロセスに関するサプライヤーの変化に留意してください。こうした変化はサプライヤーが LG Electronics に納品する材料に悪影響を与え、LG Electronics 自身のプロセスにも問題を与える可能性があります。
- 既存製品の派生モデルに基本モデルから大きく変更を加える場合は、十分に検討して設計してください。これらの変更を適切に伝達するように配慮してください。これらの変更によって、派生モデル用に別のコンプライアンス評価が必要になるかどうか確認します。

## 再生品の取り扱い

私たちは、顧客サービス業務の一貫として多くの修理品及び返品を再生・良品化していますが、このように再生された製品は外観や機能において全く異常がないため、再度包装すれば新品として販売しても構わないと思えるかもしれません。しかし、

- 再生品が機能上では新品と変わらないとしても、法的には未だに「中古品」であるため、新品として販売することはできません。再生品を購入する顧客は、それが「再生品」であることを明確に認識し、購入できるよう措置を取らなければなりません。
- お客様は、製品が修理される際、新しい部品を使用して修理で交換されるものと考えます。もし、新しい部品を使用せずに修理するのであれば、その内容を製品保証書にその旨を明記することが望ましいです。

## 事例

あなたは顧客窓口の業務を担当しています。コールセンターで収集したデータを分析し、より高い品質の製品を製造できるように支援することが業務の1つです。海外のマーケティング部門が新製品の立ち上げをサポートするマーケティング戦略を確立するために、あなたの所属地域で収集された加工前の顧客データを必要としています。コールセンターでは、通話相手のお客様の承諾を得てから質問をしています。あなたは、このデータを広報部署に提供しても問題がないかどうか確信がもてません。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 顧客の個人情報の保護

事業のグローバル化が進み、多くの事業活動においてお客様の個人情報がますます重要になっています。情報の量は増加し、速度も飛躍的に向上しましたが、同時に個人情報が悪用されるリスクも高まっています。お客様は、LG Electronics を信頼して個人情報を提供しています。このため、LG Electronics には、お客様から提供された個人情報が意図しない用途で使用されたり、公開されないように厳重に保護する責任があります。誠実な姿勢を示し、お客様の信頼を勝ち取ることで、私たちはさらに多くの個人情報を活用して、顧客価値の創造をさらに推進することができます。



## 私たちの原則

お客様の個人情報の責任ある収集、取り扱い、共有に関する法律と LG Electronics の指針を把握し、その指示に従います。

## 基本知識

**個人情報**とは、その情報自体や他の情報と組み合わせて使用することで個人を特定できる記号、テキスト、画像、オーディオ / ビデオ、およびその他のデータを指します。つまり、少なくとも次のような情報を個人情報と見なすことができます。

- 社会保障番号や運転免許書番号などの個人識別情報。
- 年齢、結婚歴、宗教、職業、興味のある事柄や趣味など、さまざまな非固有情報。

**LG Electronics は、個人情報を LG Electronics の機密情報として扱い、不正に公開されないように保護します。**

66 ページの「情報の保安と機密維持」も参照してください。

**カスタマサービス、IT、営業、販売、物流、**またはお客様の個人情報を頻繁に取り扱う部署に所属する社員は、LG Electronics の『**全社個人情報保護規則**』に従って個人情報を確実に扱う特別な責務があります。



## 事例解決

効果的なマーケティング戦略を作成することは重要な優先事項です。このため、個人情報を責任を持って処理し、該当する法律に従う必要があります。個人データの使用承諾は、通常、特定の目的に限定されます。個人データを共有する前に、これらの制限事項を尊重する必要があります。この姿勢を示すことで、お客様と誠実にやり取りする姿勢を示すことができます。また、個人情報を国外に送信する場合、特に EU 諸国で収集したデータの国外送信については、LG Electronics に特定の法的責任が生じる可能性があります。



## 正道経営

- LG Electronics に対して提供された個人情報、正当な業務目的に限定してアクセス、使用、管理する必要があります。個人情報は、LG Electronics に対して許可されている情報の使用制限に従って使用してください。
- 社外または国外の第三者と個人情報を共有する際は、LG Electronics の手順に従ってください（特に EU に関連する場合）。こうした第三者との個人情報の共有は、必要な場合のみに限定し、データ提供者が情報の転送を事前に承認した場合にのみ行ってください。
- LG Electronics の機密情報を保護する場合と同様に、取得またはアクセスした個人情報を保護してください。たとえば、この情報を含むファイルや記録を不用意に放置したり、正当な業務上の必要性がない状況で同僚に提供しないでください。
- データ提供者の個人情報に対する権利を尊重してください。データ提供者には、LG Electronics に提供した個人情報の閲覧、変更、破棄、情報の使用承諾の取り消しなどを行う権利があります。
- 個人情報の不正な公開、紛失、変更が確認された場合は、速やかに報告してください。
- 必要に応じて提供者の同意を得ない限り、個人情報を共有、公開、変更したり、損なうことはできません。
- 現地の法律で明確に許可されている場合を除き、個人情報を収集国の国外に転送しないでください。
- 提供者が承諾した情報の使用目的を把握していない状態で、ビジネスパートナーが提供した個人情報を使用しないでください。
- 個人のコンピュータに、不必要な個人情報や業務に関係のない個人情報を保管しないでください。業務に関連する個人情報の場合は、業務の完了時に速やかに情報を消去してください。

## 留意事項

- 個人情報は、LG Electronics の Web サイトなどの明らかな情報源から取得した情報にとどまりません。特に深く考えず日常的に使用している一般的なビジネス文書や資料にも個人情報が含まれている場合があります。こうした文書を社内外で共有するときは、個人情報を消去したり、匿名で表記する必要があります。
- 次のような情報に留意してください。

チャンネルパートナーやベンダーとの日常的な業務通信に含まれるお客様の名前や連絡先情報。

マーケティング予測や品質保証で使用される調査結果やお客様のクレームログ、その他の情報。

携帯電話やコンピュータなど、お客様が LG Electronics に返品した製品に含まれている個人情報またはデータ。

# 望ましい 勤務環境

- 26 公平な人事管理
- 29 お互いを尊重しあう組織文化
- 32 健全で安全な勤務環境

私たちは、人材が最も重要な資産であり、個人の創造力と自発性を尊重することが価値創造の要になると固く信じています。「Respecting Human Dignity」は、この信念に基づいて構築され、革新を推し進めることができるポジティブな職場環境を支える基盤となっています。私たちは、社員を尊重し、安全で公正かつ多種多様な職場環境をサポートすることで、お客様と多くのステークホルダーに高く貢献できると考えています。



### 事例

男性と女性の2人の部下が管理職への昇進候補に挙がっています。2人の勤続年数、経験、教育程度はいずれも同等です。しかし、高い実績を残しているのは女性の社員の方です。あなたの部署は女性自体が少なく、管理職に就任した女性はまだ1人もいません。あなたは、女性組織責任者が管理したことのないこの部署で女性が責務を果たすことができるかどうか判断に迷っています。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

## 公平な人事管理

LG Electronicsでは、「Respecting Human Dignity」は働いている人すべてに等しく適用されるべきだと考えています。公平かつ公正な雇用判断を下し、雇用機会を平等に提供することで、人材を容易に発掘して確保し、能力開発を進め、さまざまなアイデアや能力を育成することができます。この公平な人事管理を実践することで、楽しくお互いを尊重しあう組織文化を作り上げることができ、同時にお客様やその他のステークホルダーに貢献する革新性や創造性を生み出すことができます。

## 私たちの原則



雇用に関する判断を下すときは、正当なビジネス上の要求事項と個人の能力およびパフォーマンスのみを考慮します。

## 正道経営

- 求人、雇用、給与、福利厚生、教育、昇進、任命、配置転換、社会福祉プログラムなど、雇用に関するすべての判断は、LG Electronics のニーズと個人の資質に基づいて下します。
- 雇用に関する判断を下す場合は、文書で記載された職務の要件を明確に把握し、不適切な思い込みや不当な考えに基づいて判断することは避けてください。
- 候補者と面談する際は、不適切な質問や違法の可能性がある質問を把握しておく必要があります。場合によっては、候補者から雇用差別として訴えられる可能性があります。たとえば、多くの国では、候補者に対して信仰している宗教を質問したり、結婚歴や子供がいるかどうか質問することは避けるべきです。判断に迷った場合は、人事担当部署の担当者に確認するか、法務担当部署に問い合わせてください。
- 職務に関係のない不当な根拠で他者を差別することは断じて許容されません。不当な根拠には次のようなものがあります。
  - 年齢
  - 人種
  - 肌の色
  - 性別
  - 宗教
  - 国籍または出生国
  - 性的嗜好
  - 障害
  - その他職務に無関係な特性

## 事例解決

あなたには、所属部署の将来的な成功に貢献する権利があります。同様に、自分の部下の成功と LG Electronics への貢献についても考慮する必要があります。「Respecting Human Dignity」を実践すると、資格と才能に基づいて各人の待遇を決定し、それ以外の点については無視することになります。さらに、お客様への貢献を第一に考えると、この目標の達成を支援できる個人を選択することになります。職務に最適な人材を選択し、彼らが新しい職務を効果的に遂行できるように支援してください。





## 留意事項

- 特定の性別、年齢、背景の人物のみが特定の業務を遂行する資格があると主張する者がいたら留意すべきです。場合によっては、重いものを持ち上げる力が求められる場合など、特定の条件が必要になる職務もあります。そうした条件は正式な職務説明の一部として記載し、その職務の内容に合理的である必要があります。しかし、職務説明において、「正道経営」に記載された不当な根拠に対する差別が発生しないように留意してください。
- 不当な根拠に基づいて、請負業者やその他の社外の人物を雇用するように推奨された場合は留意してください。LG Electronics の雇用機会の均等化に対する取り組みは、LG Electronics で働くすべての人々に適用されます。
- ビジネス単位、部署、作業グループによっては、病欠や育児休暇など、職場環境における方針が異なる場合があります。こうした職場運営の違いは、現地の法律や慣習による場合もあります。いずれの場合も、これらの方針は書面で明確に定義し、現地の法律要件を満たす必要があります。
- 「多様性」とは、個人の背景だけでなく、各人の視点やアイデアも含まれることを忘れないでください。あらゆる形で多様性を積極的に奨励することで、独創的な解決策や革新を生み出す環境を作り出すことができます。



## 事例

あなたは少数の作業グループの新しい組織責任者に任命されました。環境にも慣れ部下の一人ひとりを見る余裕も出てきましたが、部下の中に職場環境に明らかにふさわしくない冗談や意見を気軽に発言する者がいることに気づきます。しかし、新しい部下の中でこの行動が問題であると考える者はいないようです。中には、これはチームとして団結するための接着剤だと言う者もいます。あなたは、今のところうまく機能しているように見えるチームの文化を変えることに躊躇しています。



この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# お互いを尊重しあう 組織文化

私たちは、すべての社員が他者を思いやり、日常的なやり取りの中でお互いを尊重しあう組織文化を重視しています。こうしたやり取りの中で、社員は安心して新しいアイデア提案し、現在の考え方を建設的に見直すことができます。また、他者の貢献に素直に感謝できるはずです。思いやりのある職場には、個人の力で変化をもたらすことができます。このため、お客様に貢献する革新を推進することができ、すべてのステークホルダーにより多くの利益を還元できます。また、優れたプロフェッショナルを発掘したり、個人的な充実感を感じることもできるはずです。



## 私たちの原則

尊重と思いやりを持って同僚や他人と接し、不快または敵意を持っていると見られるような態度で他人に接することを避けます。さらに、同僚や他の社員に嫌がらせをしたり、不当な扱い、威圧するような行為は慎むべきです。

## 基本知識

**不当な行動には**、対象となる人物の年齢、人種、肌の色、性別、宗教、国籍または出生国、性的嗜好、障害やその他の個人的特性などによる個人の軽蔑が関連する場合があります。

次のような場面が考えられます。

- 意見や冗談などの他者に対する言動、またはその言い方。
- 物理的な接触や視線またはジャスチャ。
- 不適切な通話やテキストメッセージ、電子メールを送信したり、不適切な Web サイトへのアクセスなど、技術の使用。

**不当な行動には、セクシャルハラスメント**、または性的な意味合いを持つ不快な行動、意見、それらを示唆する行為なども含まれます。これらの行動は、雇用条件（給与、昇進、任命など）や、職場の力関係を背景に性的関係を迫る場合もあります。また、異性にとって居心地の悪い職場環境を作る行為もあります。

**問題はすべて報告してください**。何らかの形の嫌がらせを目撃したり、実際に受けた場合は、組織責任者に報告するか、人事担当部署の担当者に報告してください。LG Electronics はすべての報告を直ちに調査し、しかるべき措置を取ります。LG Electronics は、不当な行為と思われる事例を正直に報告した者に対するあらゆる形の報復行為を固く禁じています。

## 事例解決

組織責任者の場合は、お互いを尊重しあう組織文化を促進するという独自の責務があります。これは、個人の不当な行為を律するだけでなく、あらゆる形の不適切な行動を許容しない雰囲気を作り上げることも含まれます。不適切な行動によって対象者が本当に嫌がらせを受けた、または軽蔑されたと感じるかどうかは誰にもわかりません。この点を認識することが重要です。このため、その行動が他者に受け入れられるかという点よりも、その行動が「不適切」であるかどうかという点を重視してください。すべての人がその不適切な行動に慣れていても、そのグループ内で受け入れられる理由にはなりません。





## 正道経営

- 同僚や他者とのやり取りでは、個人を尊重し、配慮する姿勢を示してください。
- 他者があなたの言動や行動をどのようにとらえるかを常に意識してください。
- 嫌がらせやその他の不当な行為を目撃したときは、組織責任者や人事担当部署の適切な担当者に報告してください。
- 管理職の場合は、自分自身と自分が管理する部下の不当な行為に特に注意してください。
- 次のように、他人から見て不快、嫌がらせ、威圧、不当、敵意と受け取られる可能性のある行為は慎んでください。
  - 中傷的な他者とのやり取り、冗談、言葉を使用する。
  - 他者を軽蔑するような物理的または視覚的なジャスチャをする。
- 電話、電子メール、コンピュータ、インターネットアクセスやその他の技術を使用した不適切なコンテンツの表示や通信は慎んでください。
- 職場の雰囲気悪くするような行為や、雇用の維持に性的な行為が必要と思わせるような行為は慎んでください。

## 留意事項

- 他者はあなたの言動を偶然耳にしたり、耳をそばだてている場合があります。友人とのプライベートな会話でも、不快と取られるような不適切なコメントは避けるべきです。
- それぞれの地域や国には、独自の慣習や礼儀、適切な振る舞いがあります。母国以外の国や地域に出張したり、外国で勤務する場合は、こうした違いを理解し、敏感に対応するようにしてください。母国では適切な行為でも、他の国や地域では不適切な場合があります。
- あなたの管理職としての立場や勤続年数を考慮して、他者があなたの振る舞いを許容している場合もあります。年少の部下に対する自分の言動や行動には常に留意してください。
- LG Electronics の各部署に所属する他者との適切なやり取りに留意してください。これは男性も女性も同様に対象になります。



### 事例

あなたは、LG Electronics に在籍して数年間、職務上の理由で病気になったり、怪我をした人を見たことはありません。また、あなたの国の法律は厳しい安全対策を必要とせず、規制違反による罰則も厳しくないため、現地の基準より過剰と思われる一部の規則を省略できないか迷っています。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

## 健全で安全な勤務環境

健全性と安全性を優先することで、より良い職場環境が生まれます。私たちが掲げる「Respecting Human Dignity」とは、職場を共有する他者と私たち自身の快適な生活を尊重することで、職場環境を保護することを意味します。同僚の快適な生活の保護が焦点であるため、私たちの責務と目的は、コンプライアンスにとどまらず、常に厳密な健全性と安全性を確保することにあります。この取り組みを支援することで、あらゆる事故や怪我を防ぐことができます。健康と安全は常に最優先事項であり、会社のその他の目的のために軽視すべきではありません。



## 私たちの原則

衛生と安全に関する法律、規則、原則に従って健全で安全な職場を実現するために常に行動し、同僚にもそのように行動するように促します。

## 基本知識

**LG Electronics** は、健全で安全な勤務環境を促進し、業界規制と関連するすべての現地法および規制要件を満たす指針と手順を設定することで、健全性と安全性の継続的な改善に取り組んでいます。こうした取り組みにより、社員やビジネスパートナーに被害が及んだり、財産や LG Electronics の責任ある企業としてのイメージを損なう危険を排除しています。私たちは、サプライチェーン全体とお客様に提供する製品やサービスでこの取り組みを実践するよう努めています。

これらの目的を実現するために、各部門の管理者は、LG Electronics が期待する健全性および安全性を満たすように社員を導き、十分な教育を施す義務があります。社員と組織責任者は、『企業の **Global EESH 管理規定**』を参照し、LG Electronics が期待する内容とその達成方法を詳しく学ぶ必要があります。

## 事例解決

LG Electronics として、私たちは優れた健全性と安全性を達成していることに誇りを持っています。予防手段を講じ、健全性と安全性を効果的に管理しているため、問題はほとんど発生していません。この事実は幸運ではありません。他人と私たち自身の健康と安全に配慮する「Respecting Human Dignity」を実践している成果と言えます。『社内環境安全規定 (ESH)』には、あらゆる職場における健全性と安全性に対する取り組みが明記されています。どれほど細かいことでも、また取るに足りないことに見えても、これらの規則に従うことが重要です。どのような些細な規則にも目的があることを忘れないでください。





## 正道経営

- 職場での事故、怪我、あらゆる危険な状況は報告してください。
- 必要に応じて、保護具を使用してください。
- 必要な健全性および安全性に関するトレーニングに参加してください。
- 健全性と安全性に影響を与える業務に関するデータとレポートを正確に記録してください。
- サプライヤーおよびビジネスパートナーと協力して、LGと彼らの職場における健全性と安全性を改善してください。
- 優先度が高い業務目標であっても、その業務目標を満たすために、職場環境の健全性と安全性を妥協しないでください。この場合は、その競合要素について組織責任者と直ちに話し合ってください。
- 健全性と安全性を守るために必要な手順が明確でない場合は、作業を開始しないでください。

## 留意事項

- 職場での事故は、新しい社員だけでなく、入社して数年後の社員にも頻繁に発生します。このため、自分自身と他者を守るために、安全には常に気を配ってください。他者の悪い例にならないようにしてください。
- サプライヤーまたはその他のビジネスパートナーと仕事をするとき、先方の職場で従うべき健全性と安全性に関する手順を把握してください。
- 自分や他者の健康や安全を危険にさらす可能性のある自分の現在の状態（休憩の不足、薬物の服用など）に常に留意してください。事故は、まったく予想していないときや、安全性について過信しすぎているときに発生します。現在の健康状態が職務に適していないと感じたときは、組織責任者に相談してください。



# 公正な競争

38	競争者情報の収集
41	第三者の情報の正しい活用
43	公正な取引
45	公正な取引：競争者との関係
48	公正な取引：協力業者との関係
51	公正な取引：コミュニケーションにおける留意事項
54	他者の知的財産権の尊重
56	贈収賄の禁止

お客様に最高の価値を提供できるかどうかは、世界中の多くのお客様、サプライヤー、チャネルパートナー、請負業者といかに良好な関係を築くことができるかにかかっています。公正な態度、機会の平等、「ルールに従って勝利を勝ち取ること」は、パートナーとの取引と市場における事業活動の両面において、私たちの行動を導くでしょう。私たちは、これらの価値を重視しています。公正性と機会の平等性に対する取り組みを示すことで、お互いに尊重し、信頼しあうことができる関係を築き上げています。公正な成功のみを認めることで、お客様に貢献する革新性と創造性を促進する事業環境を確実に構築することができます。



## 事例

競合他社に所属していた社員と面接したときに、彼女が現在の仕事に関する資料を提示しました。その資料は競合他社の機密情報のようなのですが、競争を有利に進めるために非常に役立つ情報が記載されていました。彼女がその情報を提示したのは、あなたの過失ではありませんでした。このため、「評価のために」彼女にその資料を置いていくように要求しても良いものかどうか迷っています。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 競争者情報の収集

市場を把握することは、お客様に貢献するために必要不可欠です。私たちは、競合他社やその他の市場情報を評価することで、お客様の関心やニーズを特定し、製品やサービスの開発または改善方針を決定しています。こうした取り組みを通じて、競合他社の権利と彼らを保護する公正な取引のルールを尊重し、LG Electronics の誠実な姿勢を示しています。私たちは、ルールに従って勝利を収めることで、優秀性と高いパフォーマンスのイメージを維持しています。



## 私たちの原則

アクセス権のある合法的な情報源から取得した、競争環境に関する情報のみを使用し、収集します。

## 正道経営

- 競合他社の情報は、公開されている情報や広く一般的に利用できる情報源から取得してください。たとえば、調査レポート、新聞、マーケティング資料などを利用してください。
- 競争に関わる情報の提供者には、LG Electronics は合法的に取得した情報しか受け入れないことを宣言してください。
- 現在のお客様や将来的なお客様とニーズについて話し合う場合は、機密情報の閲覧が許可されている場合を除き、提供される情報が機密情報でないことを確認してください。
- 新しい社員には、以前の雇用主やその他の第三者との間の法的拘束力のある秘守契約や同様の義務を遵守するように指示します。
- 競合他社で以前働いていた人物を雇用する場合は、その人物に競合他社の機密情報の提供を求めてはいけません。
- 競合他社から競合他社の情報を直接入手しないでください。こうした行動は、競争を優位に進めるための情報の収集ルールに反するだけでなく、競合他社と情報を共有することで、競合他社との間に不正な申し合わせがあると告発される可能性があります。45 ページの「**競争者との関係**」も参照してください。
- 競合他社の情報を手に入れるために、嘘をついたり、身分を偽らないでください。
- 調査機関、コンサルティング会社、その他の第三者を使用して、個人や LG Electronics が禁じられている行為を行わないでください。
- 機密情報としてビジネスパートナーに提供されたことを知りながら、ビジネスパートナーに競合他社に関する情報を提供するように依頼したり、そうした情報を受け取らないでください。

## 事例解決

私たちは、不正に取得した情報ではなく、努力と革新的なアイデアとともに、お客様のニーズを理解する能力に基づいて他社との競争を実現しています。新しい社員と業務経験や業界の一般的な知識などのテーマについて話し合うことは問題ありません。しかし、別の会社の機密情報を公開するように要求したり、機密情報の秘守義務を破棄するように強要することは絶対に避けるべきです。競合他社の機密情報を意図せず入手した場合は、LG Electronics の法務担当部署に連絡して、機密情報の不正取得を疑われないようにしてください。





## 留意事項

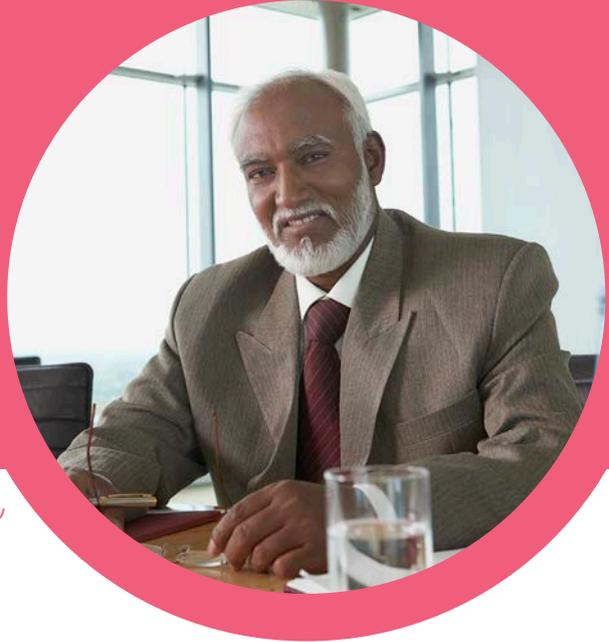
- LG Electronics と取引のある、調査機関、小売店、販売店、またはコンサルタントおよび以前競合他社で働いていた人物に対して競合他社に関する情報を質問したり、そうした情報を受け取る前に、影響を十分に考慮してください。法務担当部署の担当者に助言を求めてください。
- 競合他社の情報の取得方法について明言するのを拒む調査機関、小売店、販売店、またはその他の第三者には留意してください。このような場合は、不正な方法で情報が収集されたと考えられます。
- 競合他社に関する情報が匿名で突然提示された場合は、十分に留意してください。資料に目を通す前に、法務担当部署の担当者に助言を求めてください。



## 事例

あなたのデスクの上に、ビジネスパートナーが所有する機密資料の包みがありました。パートナーとは、彼らと LG Electronics の間で新しい事業ラインを推進するために、計画や製品に関する情報を頻繁に共有しています。この情報は、新しい製品立ち上げ計画に非常に役立つ内容でした。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 第三者の情報の正しい活用

ビジネスパートナーに誠実に対応することで、約束を守り、パートナーの権利と事業利益を尊重している姿勢を示します。他者が LG Electronics の機密情報の権利を尊重するように期待するのと同様に、LG Electronics は、お客様、チャンネルパートナー、サプライヤー、およびその他のビジネスパートナーが所有する情報を尊重します。



## 私たちの原則

他者に帰属する情報の取得、使用、共有について注意を払い、適切な使用ガイドラインに従います。

## 正道経営

- 競合他社の機密情報と思われるデータや情報を受け取る際は注意が必要です。こうした情報を受け取ると、そのアイデアの最初の考案者について対立が発生する可能性があります。
- お客様やビジネスパートナーから機密情報をビジネス目的で提供された場合は、使用条件について確認してください。
- 他者の情報を共有する際は、その情報が所有者に帰属していることが明記されていることを確認してください。
- 機密情報を受け取る前に、常に機密保持契約を交わしてください。確信を持っていない場合は、法務担当部署に確認してください。
- 他者の機密情報として明記されている情報については、適切な使用ガイドラインや制限事項を理解していないまま使用しないでください。

## 留意事項

- ビジネスパートナーの機密情報を受け取る際は、LG Electronics が同意した使用条件を把握してください。LG Electronics が指定された条件を満たすことができ、その条件によって、LG Electronics による同様の製品やビジネスコンセプトの開発を制限するなど、事業活動に予期しない制限が強制されないことを確認してください。
- 一般的に入手できないと思われる情報、LG Electronics に帰属していない情報、所有者が明記されていない情報については十分留意してください。これらは、他社から不正に入手した情報である可能性があります。同僚がこれらのガイドラインを既に検証したと単純に思い込まないでください。

## 事例解決

情報源が不明な場合や、その情報を使用するための LG Electronics の権利が明記されていない場合は、法務担当部署に問い合わせることをお勧めします。機密情報を受け取ると、LG Electronics がそのパートナーに対して何らかの義務を負う可能性があり、LG Electronics はそうした条件の受け入れを許容できない場合があります。情報を適切に入手し、使用権を取得した場合でも、条件と権利を確認することでビジネスパートナーに誠実な態度と相手を尊重する姿勢を示すことができます。





# 公正な取引

私たちは、企業の革新を奨励し、お客様や社会の利益のために高く貢献する競争市場の重要性を理解しています。強力な競争市場を実現する公正な取引のルールに従うことは、革新を推進し、お客様に価値を提供する能力を維持するために必要不可欠です。これらの法律に従うことで、社会への貢献度が高まるだけでなく、LG Electronics とビジネスパートナーの双方がお客様により良い価値を提供することができます。私たちは、事業を展開しているすべての国で公正な取引を規定する法律に従うよう努めています。このように、公正な取引に取り組むことで、ビジネスパートナーや消費者との間に信頼を築き上げるだけでなく、よりたくましく革新的な企業として成長することができます。



公正な取引のためのルールは非常に複雑であり、法的管轄によって異なることを理解してください。これらのルールへの違反や準拠を判断することは非常に困難です。一部の国では、法の効力を国外まで拡大した規則を実施しており、その多くは執行措置や罰金を強化しています。

販売、マーケティング、研究開発、生産計画、設備または資材調達、チャンネルパートナーまたはサプライヤーとの交渉に従事している社員の場合は、LG Electronics の公正な取引に関する指針と自身の業務に対する適用方法を特に理解する必要があります。詳細については、『企業のグローバルな公正競争に関する指針』を参照してください。

## 基本知識

一般に、公正な取引のルールでは、次のような行為を制限または禁止しています。

- 競争を不公正に制限する競合他社間あるいは LG Electronics とお客様、チャンネルパートナーまたはサプライヤー間の同意や申し合わせ。
- 任意の企業がサプライチェーンや市場での立場を悪用し、他社、特に小規模な企業を出し抜いて不公平な利益を得ること。
- 政府や規制による評価と承認を取得していない、公正な取引を阻害する合併、買収、合併事業、またはその他の提携。

公正な取引のルールに違反した個人には、過酷な懲役刑や高額な罰金など、重い刑事罰が課せられます。この処分は、違反行為に加担したすべての個人に適用されます。また、LG Electronics に対する非常に高額な罰金、大型訴訟、当該国での事業活動の制限など、LG Electronics にも深刻な影響がおよびます。このため、LG Electronics は、これらのルールに違反する可能性のある事業活動について細心の注意を払っています。

問題を防ぐために、次のガイドラインに従ってください。

1. 独立した業務判断を行ってください。状況の客観的な評価に基づき、手元にある事実と選択肢を慎重に考慮して判断を下してください。
2. 競合他社から不正行為を指摘された場合は、法務担当部署に報告してください。
3. 適切な行動が不明確な場合は、指示を求めてください。
4. 捜査当局から何らかの問い合わせがあった場合は、法務担当部署に報告してください。法務担当部署の承認を得ずに、文書や資料を提出しないでください。



## 事例

LG Electronics のあるチャンネルパートナーから製品を非常に低価格で販売するように要求されました。このバイヤは要求を変えようとせず、競合他社もこの価格で販売し、最初にこの価格を提案されたと主張しています。あなたの知らないところで市場に予期しない大規模かつ厳しい変化が起きていない限り、競合他社がこの価格を提案するとは到底思えません。あなたは、チャンネルパートナーの話の真偽を判断するために、この価格を競合他社に確認することを検討しています。



この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 公正な取引： 競争者との関係

LG Electronics は、競合他社を尊重し、不正な取引を持ちかけるような状況は避けるべきだと考えています。一般に、競合他社と関係を持つことは、公正な取引を妨げる問題に発展する可能性があります。私たちの使命は、お客様への貢献が第一です。私たちは、厳しい競争市場で今後も革新を続け、成功を収めるためのルールに従うことで、お客様により高く貢献できると考えています。



## 私たちの原則

法務担当部署の承認がないまま、競合他社と何らかの契約や合意を交わしたり、公式、非公式、または暗黙的な了解に同意しないでください。競合他社の活動に追従する前に、適切な助言を求めてください。規制当局は、こうした動きを非競争的な行為として誤認する可能性があります。

## 基本知識

**不適切な取り決めは、消費者価格に限定されるものではありません。** 価格やお客様の選択に影響を与える可能性のある以下のような要素に関連するものもあります。

- 価格操作 – 価格設定公式、割引またはリベート、サプライヤーに支払う価格に関する合意など、チャンネルパートナーやお客様に対する価格に関するあらゆる形式での取り決め。
- 談合 – 入札価格やその他の条件に関する合意など、お客様やチャンネルパートナーのビジネスの入札方法に関する合意。通常は、ある競合他社が任意のお客様の仕事を受注し、別の競合他社が次の仕事を受注するように手配する仕組みになっています。
- 運営、製造、または販売に関する合意 – 製品の製造または販売のレベルやその他の制限に関する合意、あるいはその他の業務活動に関する取り決め。
- 市場、地域、またはお客様の割り振り – 各状況で競合することを減らすための市場、地域、またはお客様の割り振りに関する合意。
- 集団ボイコット – 対象となるグループがより安い価格やその他の条件を受け入れるまで特定の個人またはお客様のグループ、販売会社またはサプライヤーとの取引の停止に関する合意。

**履行しなかった同意や善意で行った取り決めも違法に当たります。** また、契約当事者が従う意思を見せず合意に至らなかった申し合わせも、公正な取引の法律に対する違反と見なされる場合があります。

## 事例解決

競合他社と価格情報を交換することは、正しい選択ではありません。それどころか、多くの国では違法に当たります。私たちは、独自の価格設定に基づいて競争を進めるべきであり、お客様に提供する製品やサービスの実際の価値に基づいて競争をリードすべきです。私たちは、合法的に入手したデータを使用して価格の競争力を把握する必要があります。





## 正道経営

- 業務上の具体的な目的や合理的な議題がない限り、競合他社との会合を避けてください。
- 競合各社のスタッフとの合理的な会合で、価格やその他のリスクがあるような議題が出た場合は、直ちに次のように対処してください。
- 法務担当部署の承認がないか、通常の情報交換に適用される一般的かつ「包括的な」承認がない限り、競合他社と特定の情報を交換しないでください。たとえば、次のような情報の交換は避けてください。

価格

製品の生産量

顧客リスト

販売地域

支払い条件

この議題が LG Electronics の指針に反することをはっきりと宣言します。

議論の場から退席し、あなたの宣言と退席が記録されたことを確認します。

法務担当部署にこの件を直ちに報告します。

## 留意事項

- 競合他社との議論、情報の交換、その他のやり取りは避けてください。特に深い意味のないやり取りであっても、誤解を受け、会社のイメージが失墜する危険があります。
- 合併事業や調査プログラムなど、競合他社間の特定の活動において、いずれの会社も単独でお客様に貢献できない状況の場合は、適法と見なされる場合があります。しかし、そうした議題で競合他社と初めて議論する場合でも、事前に法務担当部署の指示を受けてください。



## 事例

LG Electronics はあるサプライヤーの唯一の顧客です。この関係の中で、幾度か認識のずれがあり、それをサプライヤーが不正な行為と受け取っている可能性があります。それにもかかわらず、LG Electronics にとって関係は悪化しているため、あなたはこの関係を終了したいと考えています。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 公正な取引： 協力業者との関係

公正な取引では、競合他社およびサプライヤー、チャンネルパートナー、請負業者やその他のビジネスパートナーとの取引方法が重要になります。そうした他社との関係は、お客様へのサービスと、ビジネスパートナーと効果的に活動することに重点を置くべきです。公正な取引を不公正に制限することは断じて避けるべきです。このため、ビジネスパートナーとの平等な販売機会を確保し、あらゆる業務上の取引において公正性と透明性を示すことで、ビジネスパートナーとの信頼関係を築き上げ、共同で作業を進める体制を整えるよう努めています。



## 私たちの原則

チャネルパートナー、サプライヤー、およびその他のビジネスパートナーとのあらゆるビジネス関係において、公平性と誠実性を示します。特に、ビジネスパートナーに小売価格を提案する時や、ビジネスパートナーとの取引条件や代金支払条件などを行う時は、公正取引に関する法規に抵触することがないように注意しなければなりません。

## 基本知識

ビジネスパートナーに影響する不適切な活動には、次のようなものがあります。

- **取引の拒否** – 正当な理由なく、パートナー候補や以前のパートナーと取引を行わないこと。こうした行為は、競合他社に顧客の割り振り行為と見なされる場合があります。
- **取引上優位な立場の不正な利用** – サプライヤーやチャネルパートナーより優位な LG Electronics の立場を利用して、不正な価格を強要したり、支払いを拒否または遅らせたり、販売目標を押し付けたり、取引条件を見直したり、経営に干渉するなどの不正な行為を行うこと。
- **価格または補助金の差別** – 特定のチャネルパートナーに対して、妥当な理由なく通常の価格構造とは異なる独自の価格を設定すること。財務的なサポートを提供しないこともこのカテゴリに含まれます。
- **特定のパートナーまたは地域との独占的な取引** – パートナーの自由な事業活動を不当に制限する条件を設定すること。パートナーが競合他社と取引を引きたくないことを条件として取引に応じたり、販売地域を制限することなどが該当します。
- **再販価格の操作** – チャネルパートナーに LG Electronics の製品を特定の価格で販売するように要求したり、パートナーが決定した販売価格を理由としてそのパートナーへの製品販売を停止したり、別のパートナーのクレームに基づいて再販価格を維持していないチャネルパートナーに対してペナルティを課すなど。
- **抱き合わせおよびバンドリングに関する取り決め** – 卸売りの手配や特定の無関係な製品などを LG Electronics による同等の購入または販売を見返りとしてパートナーからの購入または販売を要求すること。
- **略奪的な価格設定** – 競合他社を排除するために、チャネルパートナーや顧客にコスト未満の価格を設定したり、サプライヤーから高額で不正に購入するなど、不正な低価格を設定すること。

ビジネスパートナーとの取引基準やプロセスは、再販価格維持行禁止に関する業務基準及び全社グローバル購買方針に詳細に提示されています。

## 事例解決

LG Electronics には、ビジネスパートナーを選択する権利があります。また、ビジネスパートナーの成功をサポートするためにしかるべき支援を提供する意向も持っています。客観的なデータと最善の判断に基づいてこれらの決定を下すのであれば、公正な取引のルールに抵触する可能性はほとんどありません。この決定が公正かつしかるべき基準に従って下されたことを、サプライヤーに誠実に説明してください。また、サプライヤーの実績に基づいた決定として文書化できるようにしてください。サプライヤーとの関係を解消する前に、法務担当部署と状況を話し合うことをお勧めします。





## 正道経営

- 新しい調達価格の基準を設定したり、LG Electronics とビジネスパートナーとの取引方法に関するその他の決定を下す前に、企業のグローバルな調達活動に関する指針『Goodbook』を参照して、その計画がビジネスパートナーとの不公正な取引につながらないか確認してください。
- 法務担当部署とともに、ビジネスパートナーにとって LG Electronics との取引を他社から差別化させる可能性のある新しいマーケティング、プロモーション、価格戦略を確認してください。
- 決定によって価格、受注量、取引に関するその他の条件が大幅に変化する場合は、その決定を下した理由、基準、条件を明確に伝達してください。パートナーに、LG Electronics が公正かつ客観的な理由に基づいてその判断を下したことを十分に理解させることが重要です。
- 競合するビジネスパートナーに影響を与える判断を下す場合や、既存の取引関係を打ち切る場合は、公正かつ客観的な基準に基づいてください。その判断が妥当な理由で合法的に下されたことを文書で証明できるようにしてください。
- 取引先に私たち の製品を特定の価格で販売するように要求してはいけません。私たちは希望小売価格の提示することはできませんが、これを維持しない取引先に対し供給を中止したり、納品量や補助金などを制限したり、ペナルティを課したりする行為は公正な取引を規定する法律を違反する可能性があります。
- 2 社以上のチャネルパートナーを同席させた状態で、チャネルパートナーの選択や販売地域の分割など、競争を侵害する可能性のある問題を議論しないでください。
- 法務担当部署と事前に確認することなく、公正な取引の精神に反する可能性のある契約や取り決めを交わさないでください。

## 留意事項

- LG Electronics がパートナーと交わす契約、同意、申し合わせには、LG Electronics の原則やその他の法的要件に抵触する可能性のある条項が含まれている場合があります。
- また、LG Electronics のビジネスパートナーが競合先である可能性もあります。このような場合は、公正な取引の基準を適用することが困難になるため、法務担当部署に相談すべきです。
- 特に、私たちの事業に大きく依存している小規模なパートナーの場合は、留意が必要です。この場合は、LG Electronics のパートナーにとって不利益となる行為が、サプライチェーンにおける優位な立場を利用していると見なされる可能性があります。
- 特に理由もなく特定のビジネスパートナーとの取引を拒絶すると、公正な取引を監督する機関と拒否された企業から、顧客の割り振りや支配的な立場を強化しようとしているという疑いを掛けられる場合があります。



## 事例

チャネルパートナーとの話し合いの中で、競合他社が値上げを検討していると確信しました。あなたは、LG Electronics も値上げする良い機会だと考えました。そこで、組織責任者に提案書類を提出し、「競合他社が値上げを検討していることを知った以上は、我が社も値上げを実施すべき」と提案しました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 公正な取引： コミュニケーションにおける 留意事項

LG Electronics は、公正な取引に対する取り組みを社内外のコミュニケーションにおいても実践しています。私たちが発信する言動や書面には、私たちの競争に対する姿勢と公正な取引のルールに違反しないための多大な労力が反映されます。また、公正な取引に違反すると見なされるような行為も避けるように努めています。LG Electronics の活動に関するコミュニケーションでは、常に公正な取引を意識してください。



## 私たちの原則

LG Electronics の公正競争の問題に関する口頭または書面でのコミュニケーションには常に注意します。また、LG Electronics が不正な競争を伴う取り決めに関心を持っていることを示唆するような発言を慎みます。

## 基本知識

社内外コミュニケーションには、さまざまな形態があります。これらのコミュニケーションは、LG Electronics のイメージを向上することにも、損なうことにもつながります。コミュニケーションには、次のようなものがあります。

- 書面による覚書、電子メール、紙切れに書き留めたメモ、インスタントメッセージなど。
- パートナー、お客様、サプライヤー、経営陣、同僚に対する公式のプレゼンテーション。
- パートナー会議、業界の会合、報道インタビューで作成された書面、日常的な会話。



## 事例解決

販売スタッフやその他の社員がお客様に競合他社の価格を確認したり、調査機関などの第三者から市場情報を取得するのは、合法で適切な行動です。競合他社から直接情報入手することは不適切な行動とみなされます。このように取り扱いの難しい情報について伝達する際は、情報の取得方法について疑いの目が向けられないように情報源を明確にしてください。この例の場合は、情報を適切に入手していますが、組織責任者に対する書面では、情報を競合他社から不当に直接取得したようにとらえられます。表現を正しく言い換える必要があります。



## 正道経営

- 口頭であれ書面であれ、LG Electronics と LG Electronics の活動について伝達する際は、公正な取引の基準を常に意識してください。
- 社内外コミュニケーションのすべては、法律機関の監視下にあると想定してください。
- LG Electronics の競争活動について悪い印象を与えるような誤解を招く言い回しは避けてください。
- 価格など、業界の傾向についてコメントすることは避けてください。LG Electronics が競合他社と申し合わせていると見なされる場合があります。
- 適切な方法で入手したことを示すために、競合他社の情報の情報源を明示してください。38 ページの「**競争者情報の収集**」も参照してください。
- いかなる場合も、競合他社の製品やサービスを非難しないでください。製品やサービスを比較する場合は、事実に基づき、証拠を明確に提示する必要があります。12 ページの「**信頼を得られるマーケティング**」も参照してください。
- 競争者との関係に対するアプローチについて悪い印象を与える可能性のある言葉は使用しないでください。注意すべき言葉には次のようなものがあります。
  - 「競合他社を排斥する」
  - 「競合他社に損害を与える」
  - 「市場を支配する」
  - 「競合他社と協力する」
  - 競合他社と「共通の認識を持っている」

## 留意事項

- LG Electronics の保管手順によって破棄対象の資料として指定されていても、法的指令やその他の要求に従って、訴訟、規制要求、その他の法的措置に関連する社内外コミュニケーションは確実に保管するようにしてください。これらのコミュニケーションを不適切に破棄すると、LG Electronics に実害が及ぶ可能性があります。

75 ページの「**記録管理および保存**」も参照してください。



## 事例

有名人を起用した広告キャンペーンの成功により、LG Electronics の製品の1つが海外で販売を伸ばしました。起用した有名人は母国でも同様に認知されているため、あなたは担当地域でこの広告を再び展開すれば、費用もかからず、販売を効果的に向上させることができると考えました。LG Electronicsはその有名人の広告の許諾権を取得しているため、あとは母国の言語とスタイルに合わせて広告を見直すだけです。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 他者の知的財産権の尊重

公正な取引とは、他者の知的財産に対する権利を尊重することを意味します。他者が私たちの知的財産を尊重するように期待するのと同様に、私たちも公平に他者の知的財産を尊重し、独自のアイデアを生み出すときも注意を払います。競争力を維持するために良いアイデアをすばやく開発する必要がある技術指向の高い企業では、他者の知的財産の権利に配慮することで、こうした原則に対する取り組みを真に示すことができます。



## 私たちの原則

他者の知的財産権を尊重します。他者が所有する情報や素材については、所有者から許可を得るなど、使用権がない限り使用しません。

## 正道経営

- 私たちが取得したり、または使用する予定の資料、情報、著作物（例えば、画像、音源、映像）や、または技術に対する権利が、他者によって所有されているかどうかを事前に検討してください。他者が所有している場合は、該当の著作物や技術の使用条件を確認してください。
- LG Electronics が使用権を取得している知的財産の条件を確実に把握してください。
- 使用権を取得せずに、別の会社や個人が所有しているデザイン、技術、メディア、または情報を使用しないでください。
- あなたや LG Electronics が合法的に取得していないその他の企業秘密は、絶対に使用または共有しないでください。

## 留意事項

- 最終製品に使用するサプライヤーが提供したコンポーネントに他者の知的財産の技術が使用されていないか確認してください。
- 一見してフリー素材のように見えるインターネット上の写真、オーディオ、ビデオやその他のメディアには十分に留意してください。これらの素材を使用許諾を得ずに利用できないと思いません。
- また、オープンソース・コードの活用にも注意する必要があります。一般的に LG Electronics の Software 製品内にもオープンソース・コードを複製・内包することもできますが、このような場合は特定のライセンス条件の下においてのみ活用することができるという点に注意しなければなりません。（例えばこのような場合、LG Electronics 製品のソースコードもまた公開しなければならない場合があります。）
- 同僚が電子メールで配布した素材が他者の知的財産である可能性があるため、使用および共有方法が制限されていないかどうか確認してください。一般に、記事や調査報告、公開されているその他文書は他者の知的財産であると考えてください。

より詳しい内容は、**自社の特許管理業務規定**および **Software の使用および管理基準**を参照してください。

69 ページの「**社有知的財産の保護**」も参照してください。

## 事例解決

他者の知的財産の権利については、競合他社だけでなく、ビジネスパートナーも含めてその権利を尊重し、敬意を示す必要があります。つまり、ビジネスパートナーと交わした合意に従って、許可されていることと許可されていないことを明確にする必要があります。この場合、すべての宣伝許諾権には、地理的範囲が制限されていることを理解することが重要です。私たちは、パートナーの知的財産権を使用する際に、最新の注意を払うことでパートナーとの信頼関係を築き上げています。





### 事例

核心部品が税関で止まって以来、何週間も経過しています。税関からの通関遅延の原因に対する説明もなく、問題を解決しようと税関の担当者と連絡しようにも連絡がつかず困り果てています。そんな時、通関コンサルタントと名乗る人物が自分に任まかせれば通関させられると自信ありげに言ってきました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

## 贈収賄の禁止

LG Electronics はお客様とビジネスパートナー、さらには地域社会からも、取引の透明性と倫理性に対して信頼される企業であらねばなりません。このために全社員が原則と基準に従い、公正で透明に業務を執行します。特に贈収賄など、不正な方法で事業を獲得したり維持したりせず、正々堂々と勝負する正道経営の原則を順守します。

## 私たちの原則



LG Electronics では、全世界どこでも賄賂の供与・約束、または不正の請託は厳しく禁止します。

### 基本知識

「賄賂の供与」とは、事業権の獲得・維持、不当な事業上の利益提供の代価として、公職者に金銭や有価物等を供与・約束したり、供与の意思を示すこと、ほのめかすことを言います。

- 「公職者」とは、政府機関、国営企業、公共法人の社員や代理人、政党の党员および公職候補者、または公共団体に準ずる組織の長等が含まれます。(公職者のみでなく、その業務に関連して不正な請託の代価として金銭や有価物等を提供する場合、処罰される恐れがあります。)
- 「有価物」には、ギフト、食事、接待だけでなく、経費の支払い、製品やサービスの割引、雇用の約束、または個人的に提供される便宜なども含まれます。
- 「事業上の利益」とは、ビザ、通関、税務、認許可などの行政上の便宜や特恵を提供されることと、政府調達に関する契約の落札など、政府が主導する事業を確保することも含まれます。

世界中どの国でも、**賄賂罪は重大な犯罪行為として処罰します**。賄賂を供与した人だけでなく、犯罪人の所属会社にも厳重な刑事処罰が課せられます。最近、自国に限らず、国外で発生する腐敗行為についても治外法権を行使して処罰するケースが段々増えています。例えば、米国の場合、賄賂の送金過程で米国内の銀行を経由したり、賄賂の提供を議論する電子メールが米国内のサーバを経由したという理由だけで、米国の法律によって処罰しています。従って、いかにその国では慣例的に贈収賄が行われても、絶対禁止します

**LG Electronics の代理人、共同企業体の社員などが LG Electronics の代わりに賄賂を提供した場合、その事実が確認したり、または確認することができたら、これに対して責任を負います。**

### 事例解決

該当地域での会社に対する法律・行政などの問題を解決するため仲介人・コンサルタント等、第三者を選任する場合、賄賂などの不正な方法を利用しないか注意しなければなりません。LG Electronics の社員が直接賄賂を渡すことだけでなく、第三者が会社の利益のため賄賂を供与する場合にも、LG Electronics はそれに対する責任を持たなければなりません。





## 正道経営

- 法律、税務、通関、ビザ、認許可などの問題を解決するため、代理人やコンサルタントなどの外部専門家を選任する時は
  - 該当の第三者が担当公職者と家族関係などの特殊な関係のある者ではないか、必ず確認します。
  - 経費支出の内訳を確認して、経費の使用が適切なのか、必要な部分に使われたか、委託料や諮問料などの報酬は適切なのか、確認しなければなりません。
- 小額の販促品、納得できる水準の食事や接待は好意を示すための行動、または親睦を深めるための行動として提供できません。ただ、そのような食事や接待は
  - 誰に見られても納得できる、該当公務員が負担になると感じられない水準が適当です。
  - 透明で公開的な方法で提供し、不正な代価という誤解を招かないよう行動します。
- 公職者に旅行経費やその他の経費を支払う場合、製品またはサービスの販促、試演や説明会などのような活動に直接的な関連がある実際の支出だけを支払います。

## 留意事項

- 法律、税務、通関、ビザ、認許可などの問題を解決するために選任したローカルの外部専門家が、会社の名前を名乗って賄賂を供与するのではないかと、注意する必要があります。特に、次のように行動する場合は不正を犯す可能性が高まります。
  - 外部専門家と担当の公職者との関係が家族関係、または担当の公職者がその専門家を推薦した場合、担当の公職者との関係以外には得意な能力や資格がない場合。
  - 外部専門家が秘密契約を希望したり、反腐敗の特約を拒否する場合。
  - 外部専門家が要求した経費や委託料が過剰な場合、出所が明らかでない費用や不実記載の費用を請求する場合。
  - 外部専門家が（または公職者）理由なしに取引代金や経費の支払対象を第三国または第三者に設定するよう要求したり、現金など追跡できない形態で支払うよう要求する場合。
  - 不動産、有価証券など、政府が介入する取引の時、ビジネスパートナーが該当の外部専門家だけを窓口として取引するよう要求する場合。
- 外部団体に寄付、または募金活動を実施する場合、寄付を受ける団体長が（準）公職者であったり、または公職者の指示によって募金活動を実施する場合も賄賂とみなす可能性があります。



# 社会に対する 責任

62	環境保護
65	国際商取引秩序の尊重

LG Electronics の成功の大部分は、良き隣人によるものです。私たちが生活し、仕事をしているコミュニティは、社員、育成する環境、そして私たちの繁栄の中心にある尊重の精神を提供しています。それに対して、私たちは良き企業隣人として行動することを自らに課しています。私たちは、コミュニティの期待に対する責務を果たし、隣人たちの生活を豊かにするための目標と原則を積極的に設定し、達成しています。



## 事例

LG Electronics で長期にわたって取り引きしている廃棄物処理会社が取引契約の拡大を提案してきました。サービスはより包括的になりますが、要求された価格が低すぎるため、いまひとつ信用できません。しかし、この取引は大幅なコスト削減につながる上に、何か問題があったとしても、他社の問題として処理されるはずなので、LG Electronics には悪影響がないと思われます。このため、この取引を検討することにしました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 環境保護

LG Electronics は、環境保護に一貫して取り組んできました。私たちは、今日の小さな問題が現地のコミュニティに今後、長期にわたって広範囲に影響を与える可能性があることを十分に理解しています。コミュニティと自然環境に配慮するには、環境保護について慎重に考えざるを得ません。LG Electronics は、事業活動が環境に与える影響について責任ある行動を取り、サプライチェーンについても同様の配慮を心がけています。

## 私たちの原則



特にサプライヤーの製品や製造業務に関して、環境保護に対する取り組みを示すようにすべての LG Electronics の活動を推進します。

## 基本知識

**LG Electronics** はエコデザイン、エコラベル、グリーンプログラムおよびライフサイクルアセスメントなどの環境保護に特に力を注いでいます。LG Electronics は、年1回発行する『持続可能経営報告書』で、環境への取り組みの目標に対する達成状況を報告しています。

**環境に対する私たちの責任**は、たとえ現地の規制が社内の指定レベルを満たしていなくても、『企業のグローバルスタンダード』に従って認識すべきです。環境規制は常に強化されていますが、環境被害は長期にわたって持続します。つまり、私たちの環境への影響が今日の規制レベルで合法だとしても、最終的には、はるかに厳しい将来の規制によって判断されることとなります。

環境保護に関する指針とプロセスに関しては次の規定を参照ください。

- 環境に配慮した製品に関する業務規程
- 製品有害物質管理基準
- Global EESH 管理規定
- 協力会社への環境配慮認定制度運営基準

## 事例解決

コストの削減は、短期的な利益を追求するだけではありません。私たちの環境に対する責任は、サプライチェーン全体と現地のコミュニティにおよび、私たちの業務全体がそれらに悪影響を与えないように配慮する必要があります。このため、長期的な視点から LG Electronics やステークホルダーに損害を与える可能性のあるパートナーの取引や活動にも注意する必要があります。





## 正道経営

- 自分が従事している製品開発のあらゆる側面における環境に対する懸念を組織責任者に報告してください。
- 環境に影響する業務を管理している場合は、LG Electronics のプログラムと手順に従って次の作業を行ってください。
  - 測定可能な目標を設定し、環境に影響する要素を減らします。
  - 環境パフォーマンスデータを評価するなどして、これらの目標の達成度を監視し、検証します。
- 現地の環境規制の変化に常に注意を払います。変化があった場合は、該当する ESH 担当者に速やかに報告し、LG Electronics が余裕を持って製品や業務を調整できるようにします。
- LG Electronics の新しい業務や業務内容の変更によって、環境保護に関する LG Electronics の目標を逸脱しないようします。
- サプライヤー、請負業者、またはチャネルパートナーによる疑わしい活動を社外の問題として無視しないでください。LG Electronics の事業にかかわるビジネスパートナーの活動が法律や規制の環境要件に違反している場合は、組織責任者または適切な ESH 担当者に報告してください。

## 留意事項

- LG Electronics の製品設計、原材料調達、製造、マーケティング、販売、廃棄のあらゆる側面は、環境保護に影響します。職務がこれらの活動のいずれかに直接関係していなくても、自分の職務がこれらの活動のいずれかにどのように影響を与えているか考慮し、LG Electronics の環境に対する責任を常に意識してください。
- ビジネスパートナーの環境規制へのコンプライアンスに常に留意してください。パートナーが環境に優しい企業として認証を受けていても、LG Electronics はそのパートナーの業務活動や LG Electronics に納品される製品を常に監視し、認証が維持されているかどうか確認すべきです。



## 事例

あなたの部署は、従来の分類カテゴリにうまく当てはまらない大量のハイテク製品を輸入しています。あなたは、現地政府の通関当局にこれらの商品の分類方法について常にアイデアを提出しています。しかし、回答には通常数週間かかります。このため、作業グループの輸入業務が迅速に進みません。通関当局はあなたの提案を承認することが多いため、製品の輸入文書を作成するにあたり、数週間を承認のために浪費することに意味があるのか疑わしくなってきました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 国際商取引|秩序の尊重

グローバル企業である LG Electronics の貿易活動は、お客様だけでなく、LG Electronics が貿易を行う世界中のコミュニティにも影響を与えます。各国の安全と国際的な権利を保護する現地の規制を理解して遵守することは、あらゆる地域で私たちの業務をサポートするコミュニティに対する配慮を示す1つの方法です。



## 私たちの原則

資材や製品を国家間で移送する業務に携わる社員は、取引のある国の輸入、輸出、禁輸措置、ボイコットについて十分に把握します。また、機密性の高い機器を国外に輸送する場合や、その国の市民ではない人物に対して機密情報を転送する場合の具体的な制限事項についても把握します。

## 基本知識

**輸入または輸出業務と密接に関わる社員は**、特に貿易要件や他の LG Electronics の指針や手順を十分に把握し、国際貿易法を確実に遵守する必要があります。

**貿易管理には、次のようなものがあります。**

- 輸入業務では、文書の正確性、原産国ラベル、製品分類および産地価格表記（現金価格がない商品や市場で販売されない部品や技術など）が必要になります。
- 輸出業務では、外国に輸送するための承認が必要になります。輸出管理は、ラップトップコンピュータに搭載されているソフトウェアなど、技術データやコンピュータソフトウェアの海外への持ち出しにも適用されます。また、その国の市民ではない社員と特定の重要な知識や技術を共有する場合にも適用されます。LG Electronics は、輸出制限に該当する戦略的な技術をいくつか所有しています。
- 禁輸措置やボイコットにより特定の国、会社、個人に対する貿易が制限されます。



## 事例解決

許可されていない通関分類を使用すると、規制要件に違反する可能性があります。違反が発覚すると、輸入が遅れるどころか、一時的に中断されます。また、こうした事例が発生すると、LG Electronics に対する通関検査員の監視が強くなり、今後の通関処理が難しくなることがあります。規制のあいまいさによる処理の遅れを懸念する態度は、社会に対する責任の姿勢を示す 1 つの事例と考えてください。数週間のリードタイムを想定した輸入業務手順を作成することが、この取り組みを示す最善の方法です。



## 正道経営

- 輸出または輸入に関する適切な文書や項目が不明な場合は、組織責任者に問い合わせるか、適切な貿易担当者に確認してください。
- 輸出用のすべての素材の送り先と最終目的地を把握してください。
- 作成された輸出 / 輸入文書の正確性について、お客様の言葉を単純に信じ込まないでください。LG Electronics に対して不正確な申請に対する責任が問われる場合があります。
- その人物がデータの受け取りを許可されていることが確認できない限り、当該国の市民ではない人物に機密扱いの技術または独占所有のデータを提供しないでください。

## 留意事項

- 過去に作成された、不完全、不正確、または不十分な輸出または輸入文書には留意してください。輸出または輸入権の禁止や制限などの制裁措置が課される可能性があります。その場合、LG Electronics の貿易能力が著しく低下します。このため、罰則や制限によって LG Electronics に著しい損害を与える可能性がないかどうか確認することが重要です。
- 外国の個人が LG Electronics の製品をその国の違法なチャンネルを通じて購入しようとしていないか留意してください。
- その人物が輸出や輸入に関する正確で最新の情報をすべて提供しようとしていない場合は留意が必要です。特に怪しい状況ではなくても、LG Electronics や規制の目を欺く行為である可能性があります。

# 株主への 価値の向上

70	情報の保安と機密維持
73	社有知的財産の保護
76	情報通信手段を利用する際の留意事項
79	記録管理および保存
82	内部情報
85	公示

ステークホルダーの価値は、お客様や株主の期待に応えるサービスを提供し、確実に信頼を勝ち取ることによって生まれます。私たちは、LG Electronicsの長期的な成功を強化するためにお客様に貢献し続けることで、株主の皆様へ利益を還元することができます。このため、私たちには、株主の皆様が私たちに管理をゆだねたLG Electronicsの資産を尊重し、保護する責任があり、株主の方が豊富な情報を駆使して投資判断を下すために必要な情報を提供する責任があります。お客様を尊重し、誠実な態度でサービスを提供することで、私たちはLG Electronicsを株主の皆様が誇りとする投資対象として発展させています。



## 事例

LG Electronics は、社外の IT 企業に研究所で使用する調査データベースの構築を依頼しました。プロジェクト中に、社外の開発担当者が自社オフィスから既存のすべての調査データにアクセスできるようにすると、LG Electronics と開発担当者の双方にとって効率が非常に良くなります。このプロジェクトに参加する社外担当者は非常に少ないため、あなたは彼らの 1 人 1 人と機密保持契約を結ぶことで、社内情報を十分に保護できると考えました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 情報の保安と機密維持

社内機密情報は、お客様に効果的に貢献し、ビジネスパートナーと協力する上で中心的な役割を果たします。私たちは、特定の情報を機密情報または独占情報として扱い、この情報をセキュリティ上の脅威から保護することで、競争上の優位性を維持しています。こうした情報が不正に公開されないように保護することは、情報を有効に活用するために必要不可欠です。LG Electronics の機密情報やその他の重要な情報にアクセスする権限がある場合は、適切な手順に従って使用し、保護してください。こうした行動は、この貴重な社内情報を適切に保護し、LG Electronics の競争力を保つために役立ちます。



## 私たちの原則

LG Electronics の機密情報や独占情報の使用、共有、保護に関する LG Electronics の指針を理解し、従います。個人の責任において、情報のセキュリティを維持し、自分が所有する LG Electronics の機密情報が不正に公開されないように心がけます。

## 基本知識

機密情報やその他の貴重な情報資産を不正な公開や社外の脅威から保護する『会社情報保安規定』を把握し、その規定に従うことが非常に重要です。規定には、次のようなものがあります。

- 機密情報が現在の社員や退職者およびビジネスパートナーに不正に公開されるのを防ぐための個人セキュリティおよび法的措置。
- 文書の保安と機密維持。
- LG Electronics の施設への侵入や電子ストレージメディアの不正使用を管理する物理的なセキュリティ。
- LG Electronics を社外のセキュリティ脅威から保護するコンピュータおよびネットワークのセキュリティ。

**LG Electronics の機密情報**は、「機密」と記載されている資料に限定されません。経営上の利益を守るために管理する必要のあるすべての社内情報が該当します。LG Electronics では、次のように社内情報を分類しています。

- **機密** – 公開された場合に LG Electronics に甚大な損害を及ぼす可能性のあるコアテクノロジーや経営情報。「機密」クラスの情報は、厳格な承認手順を踏んだ場合を除き、元の所有者以外の社員や社外の人物と共有することはいかなる場合も許可されません。
- **社外秘** – **日常的な事業活動で作成したすべての作業物は、主に「社外秘」に分類されます。**つまり、業務中に作成した情報や資料は、「必要性」に基づいて同僚と共有することができますが、承認や法的な保護措置がない限り、社外の他者に公開することはできません。

## 事例解決

他社が LG Electronics の情報に容易にアクセスできるようにするには、まず機密契約を交わす必要があります。しかし、他社がアクセスできる情報の機密性についても考慮する必要があります。社内情報の中には、機密性が極めて高いため、たとえ法的措置を駆使しても、不正に公開された場合に生じる損害を完全に埋め合わせるできない種類のものもあります。このため、社内情報のセキュリティおよび機密ルールを把握することが重要になります。不明な点がある場合は、この重要な問題について組織責任者と相談してください。





## 正道経営

- 社内情報を他者と共有する場合は、社内情報のセキュリティ手順に従ってください。この場合、適切な承認を取得し、受領者と機密保持契約を交わす必要があります。
- 機密情報を電子メールで社外に送信する際は、この転送を許可した人物（組織責任者やプロジェクトリーダーなど）にも「同報」（CC）を送ります。
- 社内の職場にゲストを招く場合は、LG Electronics の設備の物理的なセキュリティを維持してください。また、社内施設にあるストレージメディアや記録機器の使用に関する社内規定に従ってください。
- 業務に使用しているコンピュータに侵入されないように保護対策を取ってください。割り当てられたシステムセキュリティソフトウェアと設定を常時適用し、常に最新の状態に更新してください。
- 社内の機密情報を放置したまま席を離れたり、デスク上や鍵のかからないファイルキャビネットなど、他者が容易にアクセスできる場所にそうした情報を放置しないでください。
- 社内手順に従わずに、業務資料を自宅に持ち帰ったり、LG Electronics 以外の電子メールアドレスやインターネットストレージアカウントに送信しないでください。
- 友人や知人に LG Electronics の機密情報やその他の重要な情報について口外しないでください。
- 別の会社に転職する際は、在職中も退職後も、業務の詳細な機密情報を口外しないでください。

## 留意事項

- ビジネスパートナーと共有する社内情報の種類については慎重に検討してください。機密保持契約を交わした場合も、情報が公開されたときの結果を想定し、共有する情報の重要度に留意してください。
- 業務で使用する社内情報の重要度を理解し、適切に扱い、保管してください。非公開の情報はすべて鍵をかけて保管してください。
- 販売やプロモーション活動においても、こうした情報が想定より早く公開されてしまうことで、LG Electronics の貴重な競争上の優位性が失われる可能性があります。マーケティングガイドラインに従い、プロモーション活動で公表しても良い事柄を充分把握してください。

関連項目：

- 21 ページの「顧客の個人情報の保護」
- 41 ページの「第三者の情報の正しい活用」
- 69 ページの「社有知的財産の保護」



## 事例

長年に及ぶ研究の結果、LG Electronics は真に革新的な製品設計によって業界に革命を起こそうとしています。LG Electronics は、主要ないくつかの国で意匠権登録を既に済ませました。しかし、競合他社の1つが類似した製品を近日中に発表しようとしています。この脅威に打ち勝つために、意匠権の登録が完了するのを待たずに、他の国でも新製品を発表するかどうか検討しています。



この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 社有知的財産の保護

製品設計、技術、情報に含まれている LG Electronics の知的財産は、LG Electronics の成功を支える重要な資産です。革新的な製品に競争力を与える LG Electronics の知的財産権を保護することで、お客様に長期にわたって高く貢献することができます。他者の設計や著作権物を慎重に使用するのと同様に、LG Electronics の知的財産を慎重に保護し、使用することは最優先事項です。



## 私たちの原則

LG Electronics の知的財産の不正使用を防ぎ、特に企業秘密については、いかなる形でも不正に公開されないように厳重に保護します。

## 基本知識

知的財産には、次のようなものが該当します。

- 特許、意匠特許、商標、著作権で保護される設計、技術、発明やその他の素材および情報。
- 機密状態を保つことで LG Electronics に競争上の優位性をもたらす製品設計や技術などの企業秘密。企業秘密は、特定の承認なしで社内外に絶対に公表しないでください。

## 正道経営

- LG Electronics の知的財産と見なされる対象を把握し、特許、商標、および著作権を使用して保護してください。( **特許管理業務規程**を参照 )
- LG Electronics で知的財産として保護すべきと思われる新しいコンセプト、設計、または技術の開発にかかわった場合は、組織責任者や適切な知的財産担当者に確認し、報告してください。
- 企業秘密と見なされる機密情報は、LG Electronics の正式な承認を得ず、他者による情報の悪用を防ぐ適切な契約を交わさないまま、**公開しないでください**。



## 事例解決

意匠登録していない国では、他者によってデザインが**コピー**されることを想定すべきです。革新的な製品をすばやく市場に投入することも重要ですが、デザインやその他の知的財産が不正流用されないように保護することも重要です。この件は重要な事業判断に関わるため、経営陣に報告する必要があります。

## 留意事項



- サプライヤーやその他のビジネスパートナーから、知的財産として保護されるべき設計、技術、研究成果やその他の情報を開示される場合があります。事前にその情報について質問し、その情報の所有権を持つ会社や人物を特定してください。たとえば、私たちが類似した知的財産を開発しており、その情報を受け取ったことで私たちの開発努力が損なわれる可能性がある場合は、その情報の受け取りを辞退することがあります。
- 個人や他社が LG Electronics の知的財産を許可や適切な表示なしで使用していないか監視してください。



### 事例

先日、同僚で友人でもあるスタッフが別のチームに異動しました。あなたとその同僚の女性は、業務や個人的な話題について頻りに電子メールでのやり取りを続けていました。あなたは、彼女が管理していたあるチャンネルパートナーとの仕事について不満を感じていましたが、事情を知っている彼女は良き相談相手になりました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

## 情報通信手段を利用する際の留意事項

ある種の技術リソースは、コミュニケーションと業務プロセスの高速化に貢献し、業務の進行を速め、お客様や他者のニーズへの効率的な対応を可能にします。コンピュータやコミュニケーションシステム、その他の電子リソースは、国外や遠方地域との業務を密接にリンクし、私たちの業務をサプライヤーやチャンネルパートナーと結びつけることができます。しかし、使用方法を誤ると、これらのリソースは業務に悪影響を与え、LG Electronics のイメージを損なう可能性もあります。こうした技術は急速に発展し続けているため、そのメリットを活用しながら、同時にそのリスクを管理する必要もあります。また、これらのリソースを使用する場合は、他者を尊重する姿勢を維持することも重要です。



## 私たちの原則

社内の電子コミュニケーションシステムは常に責任を持って使用します。一般に、これらのシステムの使用は業務目的に限定されます。また、これらのリソースが不正アクセスや不正使用されないように確実な保護対策を取ります。

## 基本知識

電子コミュニケーションには、次のような行為が該当します（一例）。

- LG Electronics が支給した携帯電話や社内に設置された電話によるコミュニケーション。
- 会社の電子メールアカウントを使用した電子メールの送信。
- LG Electronics が提供しているインスタントメッセージ、SMS、または MMS サービスの使用。
- コンピュータハードウェアおよび周辺機器、ソフトウェアおよびネットワーク機器などの社内情報システムの使用。

LG Electronics は、通信内容や保存されているデータなど、社内の電子機器の使用状況を検閲する権利を有します。検閲対象には、業務以外のデータも含まれます。また、データを他者に公開したり、データを削除するなど、これらのシステム上のデータを自らの判断で使用する権利も有します。これらの社内リソースを使用する場合は、個人的なコミュニケーションでもプライバシーが保護されないと認識してください。

## 事例解決

多くの社員は同僚であり、友人でもあります。社内電子リソースは主に LG Electronics の業務用ですが、最小限の個人使用は許容されます。ただし、これらのリソースを使用する危険性を十分に認識する必要があります。同僚とのコミュニケーションを誤って別の人物に送信してしまうと、いったん送信されたコンテンツは消去できません。社内電子リソースの個人使用は最小限にとどめてください。LG Electronics の業務を妨げたり、不適切なコンテンツをやり取りするような行為は固く禁じます。





## 正道経営

- LG Electronics の電子リソースの使用は業務目的に限定してください。個人使用は最小限にとどめ、業務活動に支障がないようにしてください。
- LG Electronics のリソースを使用したすべてのコミュニケーションは、社内の友人とのやり取りも含めて、職業情報として扱い、尊重してください。電子コミュニケーションは容易に複製され、無関係な第三者に転送される可能性があることを常に意識してください。
- 電子メールやその他のテキストベースの通信文を送信する際は、送信する前にメッセージを見直してください。単純な編集ミスや誤解を受けるような言い回しによって、自分や LG Electronics が厳しい立場に置かれないようにしてください。
- LG Electronics のリソースを使用して、次のようなデータにアクセスしたり、ダウンロードしないでください。
  - 取得権のない他者の所有物。
  - 差別、嫌がらせ、不快、悪意と見なされる可能性のあるデータ。
  - 社内の情報システムに悪影響を与える可能性のある、ウイルスなどの悪意のあるコンテンツを含むデータ。
- LG Electronics のリソースを使用して、露骨な性的描写、明らかに差別的な表現、悪意のあるその他のコンテンツを含む不適切なメッセージを送信しないでください。
- 電子メールの「同報」(CC) 機能をむやみに使用しないでください。電子メールの CC に宛先を追加する前に、その対象者を本当に追加する必要があるかを検討してください。任意の人物を「CC」フィールドに含める前に、業務に必ず必要であるかを確認してください。

## 留意事項

- LG Electronics の電子リソースを使用したすべてのコミュニケーションは、LG Electronics の財産であり、情報の所有権が明示されていない限り（サプライヤーの製品設計など）、社内機密情報として扱う必要があります。



## 事例

あなたは、まったく身に覚えのない米国内の訴訟に関する『Document Preservation Notice（文書保存に関する案内文）』を LG Electronics の法務担当部署から受け取りました。指定された文書の保管期限は先月失効していたため、原本は既に破棄されています。しかし、まだコピーが手元にあります。あなたは、LG Electronics のドキュメント保管方針にしたがってこのコピーを破棄すべきか、『Document Preservation Notice（文書保存に関する案内文）』に従うべきか迷っています。



この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 記録管理および保存

社内記録は、私たちの業務に関する重要な情報を提供します。これらの記録を使用することで、目標と戦略を確認し、リソースと測定結果を判断することができ、これらのデータをすべて活用することで、あらゆるステークホルダーに貢献する方法と連携方法を改善することができます。私たちは、判断を下す際に記録の精度と整合性に大きく依存しています。このため、これらの重要な社内リソースを慎重に処理し、管理することが必要不可欠です。



## 私たちの原則

社内記録の作成、管理、破棄に関する LG Electronics の指針と手順に従います。

## 基本知識

**社内記録**とは、LG Electronics の事業活動のあらゆる側面を記録した情報またはメディアとして広く定義されます。これらの記録には、次のようなものがあります。

- 報告書、承認、通信文書など、コミュニケーションや業務判断に使用する文書。
- 領収書、請求書、契約書など、外部との取引に関連する資料。
- ログ、テスト結果、声明書など、事実やイベントの記録。
- LG Electronics の事業活動に関する情報を保管するために使用するその他のメディア。

**法律や規制によって、LG Electronics が**特定の文書を正確に一定期間保管するように要請されるケースは数多くあります。



## 事例解決

この場合は、『Document Preservation Notice（文書保存に関する案内文）』が優先されます。法的な保管命令があった場合は、社内記録は絶対に破棄しないでください。LG Electronics は関連する記録のすべての文書破棄手順を一時的に停止します。この措置は、LG Electronics が法律機関に協力する意思を明確に示すために非常に重要です。命令に従わない場合は法的制裁が下される可能性があるため、この措置は LG Electronics のイメージと金融資産を保護することにもつながります。



## 正道経営

- 保管と記録管理に関するすべての法律、規制、LG Electronics の指針を遵守します。たとえば、一部の国の環境保護規制では、廃棄物処理の外注業務に関する取引記録と引き渡し記録を数年間保管するように規定しています。
- 記録の保管期限が過ぎたら、自分が所有する記録の物理的なコピーをすべて破棄し、作業用のコンピュータに保存されている電子コピーをすべて削除してください。
- 法的要請や規制の要請により記録の破棄が一時的に停止された場合は、該当する記録を絶対に変更、削除、または破棄しないでください。処理方法に確信を持ってない場合は、法務担当部署に確認してください。
- 異動になった場合は、後任者に以前の業務記録を必ず引き継いでください。

## 留意事項

- LG Electronics の法務担当部署が適宜発行する『Document Preservation Notice (文書保存に関する案内文)』に留意してください。多くの場合、記録の存在によって訴訟の結果が左右されます。このため、これらの通知に従うことが訴訟の損害を防ぐことにつながります。

## 契約に関する基本知識

チャネルパートナー、エージェント、サプライヤー、およびその他のビジネスパートナーとの契約方法は、強力な関係を築き上げてお客様に高く貢献するために重要な部分を占めます。LG Electronics の契約手順に従うことは、パートナーとの公正な関係を確立し、権利と義務に関する正確な記録を保管するために重要です。ビジネスパートナーと契約を確立する職務に携わる人員は、次の手順に従う必要があります。

- 書面による契約によってビジネス関係の条件を確立します。
- 法務担当部署に確認を依頼し、契約の承認を得ます。
- LG Electronics の契約手順に従い、署名が入った最終版の契約書を登録し、ファイリングします。



## 事例

あなたは、同僚の1人から LG Electronics の経営陣が先日大規模なイニシアチブをまとめたことを聞きました。そのイニシアチブは LG Electronics の今後の収益に大きく貢献する可能性があるということでした。このニュースは経営陣から直接発表されていないため、この話の真偽は不明です。そこで、この件を別の同僚に話してみても、この話の真偽について意見を聞いてみようと考えました。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？

# 内部情報

重要な一部のビジネス情報は、私たちの成功を支えるために大きな役割を果たします。私たちは、ステークホルダーの信頼に応えるために、この重要な内部情報に対して十分な保護措置を取る必要があります。このため、個人の利益のために内部情報を悪用したり、この情報を他者に公開すると、この信頼関係が大きく損なわれ、LG Electronics と個人の誠実なイメージが傷つくこととなります。他社の内部情報を悪用した場合も、社員と LG Electronics を危機にさらすこととなります。

## 私たちの原則



LG Electronics、お客様、ビジネスパートナーが所有する内部情報を慎重に保護します。この情報に基づいてLG Electronicsの株式を取引せず、この情報を許可なく他者に提供しません。

## 基本知識

**内部情報**とは、公開されたときにLG Electronicsの株価に影響する可能性が十分にある機密情報のことです。内部情報には、次のような情報が該当します。

- 財務または業務成績、またはこれらの業績の傾向。
- 新たなパートナーとの大型契約の締結や主要購買先との取引解消など、大規模な業務判断やイベント。
- 進行中の合併、買収、合併事業またはその他の事業提携。
- 増資、減資、およびLG Electronicsの財務構造に関するその他の大きな変化。

## 事例解決

まず、この件については誰とも話さないでください。こうした重要な情報は、慎重に扱うべき機密情報、あるいは内部情報である可能性があります。また、すべての社員はこの情報を守秘する義務があるため、あなたにこの件を伝えた同僚に他の人に繰り返し伝えないように注意します。他者に漏れた内部情報が悪用されると、LG Electronicsのイメージが損なわれ、この情報を共有したすべての社員に重い刑罰が課される可能性があります。





## 正道経営

- LG Electronics やビジネスパートナーが所有する内部情報が不正に公開されないように保護してください。この情報が不正に公開された場合は、顧問弁護士に相談してください。
- 特定の会社の内部情報を知っている場合は、その会社の株式を売買しないでください。
- 提供された内部情報に基づいてその会社の株式を取り引きする可能性のある他者には、内部情報を提供しないでください。

## 留意事項

- LG Electronics は、業績やその他の主要な内部情報について社員に通達する場合があります。こうした情報が内部情報になるかどうか検討する必要があります。内部情報に該当する場合は、LG Electronics がこの情報を確実に公開しない限り、社外に公開しないでください。



## 事例

ニュースレポーターの友人が、LG Electronics の財務状況に関する噂の真偽についてオフレコで確認してきました。あなたは財務とは無関係な仕事をしているため、LG Electronics の実際の財務状況についてはまったく知りません。同じような噂を聞いたことがあると気楽に返しましたが、それは単なる噂に過ぎません。

この状況で、正しい価値をどのように創造しますか？



# 公示

内部情報を適切に公開することで、業務上の利益と LG Electronics のイメージに貢献します。こうした情報の公開により、LG Electronics がお客様やすべてのステークホルダーのために行っている業務をお客様や一般社会全体に認知してもらうことができます。また、適切に情報公開を進めることで、株主の皆様からより多くの投資を募ることができます。さらに、LG Electronics には情報を公開する法的な義務があるため、LG Electronics の株価に影響を与える可能性のある重要なイベントの情報を市場に提供するように努めています。



## 私たちの原則

事業活動に関する特定の重要な情報や財務状況は、一般に公開されるまで、社外秘として扱う必要があることを理解します。

## 正道経営

- LG Electronics の情報の保安基準を理解し、その基準を遵守します。経営会議やその他の幹部会議で話し合われた重要な情報は、LG Electronics がその情報を一般に公開するまで機密情報として扱います。
- 監督機関の担当者、レポーター、または社外の弁護士から LG Electronics の業務に関する情報を提供するように求められた場合は、LG Electronics が進んで協力する意思があることを伝え、適切なスタッフが連絡して対応することを伝えます。
- 匿名かどうかにかかわらず、事前に LG Electronics の広報部署の指示を受けないまま、ニュースレポーターと直接話さないでください。
- ビジネス会議の場やインターネットの掲示板などで個人的な意見を述べる場合は、LG Electronics を代表していることを表明しないでください。



## 事例解決

「社員」の思い込みや報道機関の間で、根拠のない噂が「公然の事実」になることは多々あります。LG Electronics は、特定の法的要件を満たし、LG Electronics の株主の皆様とその他の株主の信頼を維持するために、経営について適切かつ正確な情報を伝達できるように努めています。このため、真実ではない可能性のある噂を社員の間で広めるのではなく、確立された手順に従ってこうした情報を LG Electronics から伝達できる体制を整えることが重要です。

## 留意事項



以下のような状況や、情報公開時に LG Electronics の活動に実質的に影響したり、株価を実質的に変動させる可能性のある状況には特に留意してください。LG Electronics に対して以下のいずれかの状況が発生した場合は、LG Electronics が情報を公開するかどうか判断できるように組織責任者に報告してください。

- 合併、買収、売却されようとしている場合。
- 製造施設の拡張などの大規模な投資を行う場合。
- 別の会社で大規模な資本拠出を行ったり、普通株を売却した場合。
- 大規模で深刻な訴訟、証券に関する集団訴訟、または経営権の論争に直面した場合。
- 高額な罰金や違約金が課せられた場合。
- 大規模な製品リコールや製品回収を実施しなければならない場合。
- 大規模な買収や、工場や機器などの有形資産を売却する場合。

公示が必要となる重要経営事項は**公示業務規則**を参照してください。

